

【資料】

# 令和5年度 当初予算（案）の概要

◇ 予算総括表（歳入）	.....	1
◇ 予算総括表（歳出）	.....	2
◇ 歳入予算の概要	.....	4
◇ 歳出予算の概要	.....	5
◇ 当初予算額の推移・市債残高の見込	.....	7
◇ 基金残高の見込	.....	8
◇ 当初予算の6本柱	.....	9
◇ 主要施策	.....	11
◇ 特別会計及び企業会計	.....	28
◇ 社会保障施策に要する経費の状況	.....	29
◇ 事業詳細資料	.....	31





# 令和5年度一般会計当初予算総括表

( 歳 入 )

(単位：千円)

区 分	令和5年度		令和4年度		比較		
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率	
1 市税	3,972,409	19.8	3,825,896	20.1	146,513	3.8	
2 地方譲与税	228,228	1.1	231,346	1.2	△ 3,118	△ 1.3	
3 利子割交付金	2,100	0.0	2,900	0.0	△ 800	△ 27.6	
4 配当割交付金	47,400	0.2	28,100	0.1	19,300	68.7	
5 株式等譲渡所得割交付金	28,200	0.1	37,000	0.2	△ 8,800	△ 23.8	
6 法人事業税交付金	31,800	0.2	29,600	0.2	2,200	7.4	
7 地方消費税交付金	893,500	4.4	730,800	3.8	162,700	22.3	
8 環境性能割交付金	15,300	0.1	12,800	0.1	2,500	19.5	
9 地方特例交付金	31,179	0.2	15,229	0.1	15,950	104.7	
10 地方交付税	7,400,000	36.8	7,300,000	38.3	100,000	1.4	
11 交通安全対策特別交付金	4,800	0.0	5,000	0.0	△ 200	△ 4.0	
12 分担金・負担金	69,842	0.3	67,860	0.4	1,982	2.9	
13 使用料・手数料	191,739	1.0	215,958	1.1	△ 24,219	△ 11.2	
14 国庫支出金	2,953,403	14.7	2,881,464	15.1	71,939	2.5	
15 県支出金	1,459,476	7.3	1,449,484	7.6	9,992	0.7	
16 財産収入	31,441	0.2	33,553	0.2	△ 2,112	△ 6.3	
17 寄附金	75,400	0.4	36,200	0.2	39,200	108.3	
18 繰入金	1,051,612	5.2	814,900	4.3	236,712	29.0	
19 繰越金	300,000	1.5	300,000	1.6	0	0.0	
20 諸収入	343,371	1.7	307,110	1.6	36,261	11.8	
21 市債	961,800	4.8	743,800	3.9	218,000	29.3	
歳入合計	20,093,000	100.0	19,069,000	100.0	1,024,000	5.4	
内 訳	自主財源	6,035,814	30.0	5,601,477	29.4	434,337	7.8
	依存財源	14,057,186	70.0	13,467,523	70.6	589,663	4.4

※ 構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても100にならない場合があります。

( 歳 出 ・ 性 質 別 )

( 単 位 : 千 円 )

区 分	令和5年度		令和4年度		比較		
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率	
1 人件費	3,672,812	18.3	3,643,620	19.1	29,192	0.8	
2 扶助費	4,790,018	23.8	4,765,937	25.0	24,081	0.5	
3 公債費	2,347,662	11.7	2,406,184	12.6	△ 58,522	△ 2.4	
小 計	10,810,492	53.8	10,815,741	56.7	△ 5,249	0.0	
4 物件費	2,210,536	11.0	2,208,046	11.6	2,490	0.1	
5 維持補修費	80,649	0.4	75,978	0.4	4,671	6.1	
6 補助費等	3,040,229	15.1	2,601,734	13.6	438,495	16.9	
7 積立金	95,976	0.5	46,534	0.2	49,442	106.2	
8 投資及び出資貸付金	189,553	0.9	214,253	1.1	△ 24,700	△ 11.5	
9 繰出金	2,283,639	11.4	2,241,070	11.8	42,569	1.9	
10 投資的経費	1,351,926	6.7	835,644	4.4	516,282	61.8	
(1) 普通建設事業	1,338,976	6.7	821,194	4.3	517,782	63.1	
補助事業	609,764	3.0	271,755	1.4	338,009	124.4	
単独事業	729,212	3.6	549,439	2.9	179,773	32.7	
(2) 災害復旧事業	12,950	0.1	14,450	0.1	△ 1,500	△ 10.4	
11 予備費	30,000	0.1	30,000	0.2	0	0.0	
歳出合計	20,093,000	100.0	19,069,000	100.0	1,024,000	5.4	
内 訳	義務的経費	10,810,492	53.8	10,815,741	56.7	△ 5,249	0.0
	投資的経費	1,351,926	6.7	835,644	4.4	516,282	61.8
	その他の経費	7,930,582	39.5	7,417,615	38.9	512,967	6.9

※ 構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても100にならない場合があります。

( 歳 出 ・ 目 的 別 )

( 単 位 : 千 円 )

区 分	令和5年度		令和4年度		比 較	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1 議会費	190,903	1.0	189,731	1.0	1,172	0.6
2 総務費	1,924,370	9.6	1,819,295	9.5	105,075	5.8
3 民生費	8,520,620	42.4	8,644,039	45.3	△ 123,419	△ 1.4
4 衛生費	2,840,167	14.1	1,916,314	10.0	923,853	48.2
5 労働費	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6 農林水産業費	315,306	1.6	379,702	2.0	△ 64,396	△ 17.0
7 商工費	210,667	1.0	200,054	1.0	10,613	5.3
8 土木費	1,441,560	7.2	1,296,794	6.8	144,766	11.2
9 消防費	921,774	4.6	683,010	3.6	238,764	35.0
10 教育費	1,324,827	6.6	1,467,908	7.7	△ 143,081	△ 9.7
11 災害復旧費	12,950	0.1	14,450	0.1	△ 1,500	△ 10.4
12 公債費	2,347,662	11.7	2,406,184	12.6	△ 58,522	△ 2.4
13 諸支出金	12,194	0.1	21,519	0.1	△ 9,325	△ 43.3
14 予備費	30,000	0.1	30,000	0.2	0	0.0
歳出合計	20,093,000	100.0	19,069,000	100.0	1,024,000	5.4

※ 構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても100にならない場合があります。

# 1. 歳入予算の概要

## ① 市税

個人住民税は新型コロナウイルス感染症の影響による減収を見込んでいたものの、近年の税収実績を踏まえ増額し、固定資産税は家屋や償却資産の増加による増収が見込まれることにより、前年度比3.8%増の39億7,240万9千円を計上しました。

## ② 地方消費税交付金

県から人口及び従業者数で按分して市町村に交付される交付金であり、前年度比22.3%増の8億9,350万円を計上しました。

## ③ 地方特例交付金

中小事業者等が所有する償却資産及び事業用家屋に係る固定資産税等の課税標準の特例措置及び生産性革命の実現に向けた固定資産税の特例措置の拡充に伴う減収を、全額国費で補填する新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補填特別交付金が増となったことにより、前年度比104.7%増の3,117万9千円を計上しました。

## ④ 地方交付税

近年の交付実績等を踏まえ普通交付税を69億円、災害等による財政需要に対して交付される特別交付税を5億円と試算したことにより、前年度比1.4%増の74億円を計上しました。

(普通交付税 69億円 ※ 1億円増、特別交付税 5億円 ※ 増減なし)

## ⑤ 使用料及び手数料

日本フネン市民プラザやヨコタ上桜スポーツグラウンドの指定管理業務の見直しに伴う使用料や川島こども園公私連携事業に伴う保育所使用料が減となったことなどにより、前年度比11.2%減の1億9,173万9千円を計上しました。

## ⑥ 国庫支出金

新ごみ処理施設整備事業に伴う循環型社会形成推進交付金や川島こども園公私連携事業に伴う子どものための教育・保育給付費負担金が増となったことなどにより、前年度比2.5%増の29億5,340万3千円を計上しました。

## ⑦ 県支出金

子どものための教育・保育給付費負担金や新規就農者育成総合対策資金が増となったことなどにより、前年度比0.7%増の14億5,947万6千円を計上しました。

## ⑧ 繰入金

前年度に地域振興基金に積立予定のふるさと納税寄附金をまちづくりの財源とするため7,161万2千円(ふるさと納税分7,000万円、ガバメントクラウドファンディング型ふるさと納税分161万2千円)、合併特例債を原資とした積立分から地域振興に資する事業の財源とするため2億円を同基金から繰り入れます。また、新ごみ処理施設整備事業の財源とするため環境施設整備基金から1億7,400万円、ひとり親世帯等の子どもの大学等への修学を支援するため藤岡敏孝こども未来基金から500万円などを繰り入れることにより、前年度比29.0%増の10億5,161万2千円を計上しました。

(財政調整基金 3億円 ※ 増減なし、減債基金 3億円 ※ 増減なし)

## ⑨ 市債

臨時財政対策債の発行減があるものの、新ごみ処理施設整備事業などの事業費増に伴う発行増のため、市債総額では前年度比29.3%増の9億6,180万円を計上しました。

## ⑩ その他(自主財源比率等)

自主財源は前年度比7.8%増の60億3,581万4千円、依存財源は前年度比4.4%増の140億5,718万6千円となりました。自主財源比率は、30.0%となり、前年度から0.6ポイント増加しました。

## 2. 歳出予算（性質別）の概要

### ① 義務的経費

人件費、扶助費、公債費を合わせた義務的経費は、前年度と同水準の108億1,049万2千円を計上しました。予算総額に占める割合は53.8%となり、前年度より2.9ポイント減少しました。

#### （人件費）

川島こども園公私連携事業に伴う会計年度任用職員報酬などが減となったものの、人事委員会勧告に基づく職員給や消防団員報酬が増となったことなどにより、前年度比0.8%増の36億7,281万2千円を計上しました。

#### （扶助費）

川島こども園公私連携事業に伴う私立認定こども園負担金や自立支援給付費が増となったことなどにより、前年度比0.5%増の47億9,001万8千円を計上しました。

#### （公債費）

定期償還金が減となったことにより、前年度比2.4%減の23億4,766万2千円を計上しました。

### ② 投資的経費

民間保育所等施設整備事業補助金や小学校施設整備事業などが減となったものの、新ごみ処理施設整備事業や下水道新設改良事業が増となったことなどにより、投資的経費全体では、前年度比61.8%増の13億5,192万6千円を計上しました。予算総額に占める割合は6.7%となり、前年度より2.3ポイント増加しました。

### ③ その他の経費

その他の経費は、前年度比6.9%増の79億3,058万2千円を計上しました。予算総額に占める割合は39.5%となり、前年度より0.6ポイント増加しました。

#### （物件費）

固定資産税評価替関連の委託料や川島こども園関連の委託料などが減となったものの、燃料費高騰による光熱水費や全国瞬時警報システム更新に係る委託料が増となったことなどにより、前年度比0.1%増の22億1,053万6千円を計上しました。

#### （補助費等）

徳島中央広域連合や中央広域環境施設組合への負担金が増となったことなどにより、前年度比16.9%増の30億4,022万9千円を計上しました。

#### （投資及び出資貸付金）

下水道事業出資金が減となったことにより、前年度比11.5%減の1億8,955万3千円を計上しました。

#### （繰出金）

介護保険特別会計への繰出金（63万2千円減）が減となったものの、後期高齢者医療特別会計への繰出金（3,451万6千円増）及び、国民健康保険特別会計への繰出金（868万5千円）が増となったことにより、前年度比1.9%増の22億8,363万9千円を計上しました。

### 3. 歳出予算（目的別）の概要

#### ① 議会費

議員期末手当や吉野川市議会だより作成委託料が増となったことにより、前年度比0.6%増の1億9,090万3千円を計上しました。

#### ② 総務費

市税納付書への地方税統一QRコード導入事業の完了などに伴い減となったものの、燃料費高騰による庁舎等の光熱水費やふるさと納税寄附金の増加に伴う地域振興基金積立金が増となったことなどにより、前年度比5.8%増の19億2,437万円を計上しました。

#### ③ 民生費

川島こども園公私連携事業に伴う私立認定こども園負担金や後期高齢者医療特別会計への繰出金などが増となったものの、民間保育所等施設整備事業補助金や川島こども園関連経費が減となったことなどにより、前年度比1.4%減の85億2,062万円を計上しました。

#### ④ 衛生費

子どもはぐくみ医療費助成事業などが減となったものの、新ごみ処理施設整備事業や中央広域環境施設組合への負担金が増となったことなどにより、前年度比48.2%増の28億4,016万7千円を計上しました。

#### ⑤ 農林水産業費

担い手育成・確保等対策事業や中山間地域総合整備事業などが増となったものの、農業集落排水事業（下水道事業会計）への繰出を下水道整備費（土木費）に集約したこと、流域育成林整備事業やため池等整備事業が減となったことなどにより、前年比17.0%減の3億1,530万6千円を計上しました。

#### ⑥ 商工費

ふるさと納税推進費が増となったことなどにより、前年度比5.3%増の2億1,066万7千円を計上しました。

#### ⑦ 土木費

農業集落排水事業（下水道事業会計）への繰出を下水道整備費に集約したこと、下水路新設改良事業や崖崩れ対策事業が増となったことなどにより、前年度比11.2%増の14億4,156万円を計上しました。

#### ⑧ 消防費

徳島中央広域連合への負担金が増となったことなどにより、前年度比35.0%増の9億2,177万4千円を計上しました。

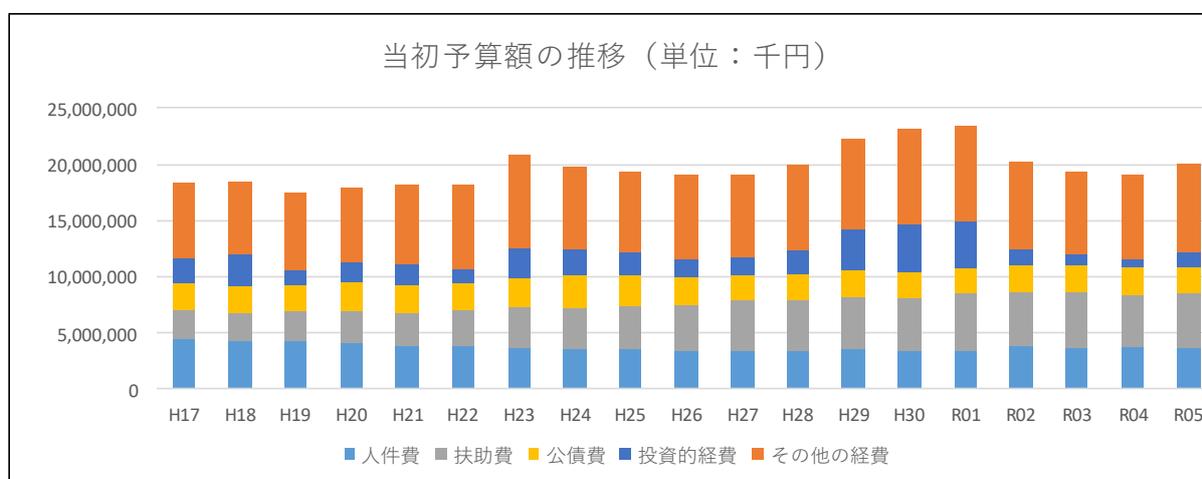
#### ⑨ 教育費

鳴島公民館駐車場整備事業の完了や小学校施設整備事業が減となったことなどにより、前年度比9.7%減の13億2,482万7千円を計上しました。

## 4. 当初予算額の推移

(単位：千円)

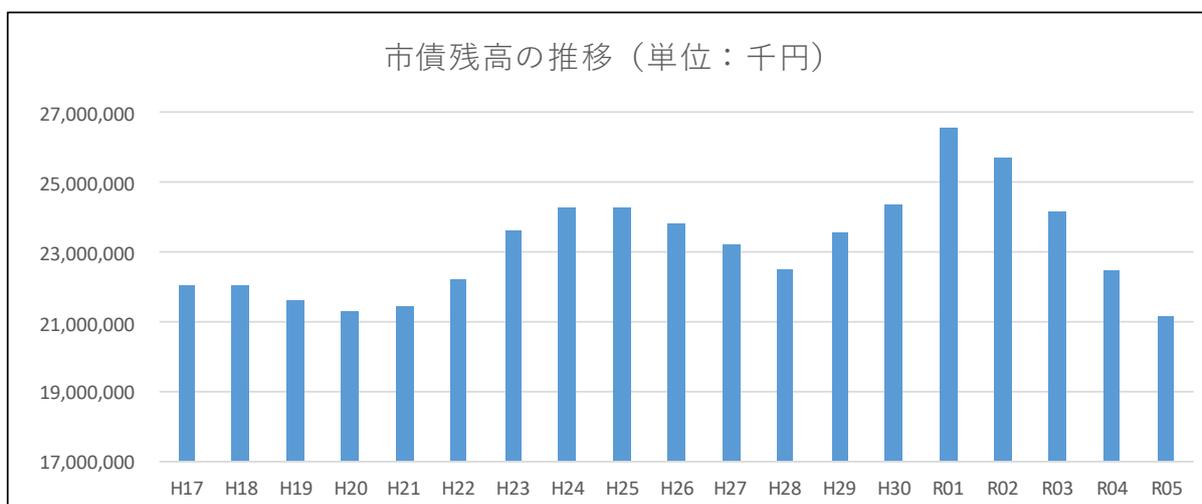
区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	増減(対前年度)
義務的経費	10,950,396	10,815,741	10,810,492	△5,249
人件費	3,717,129	3,643,620	3,672,812	29,192
扶助費	4,863,676	4,765,937	4,790,018	24,081
公債費	2,369,591	2,406,184	2,347,662	△58,522
投資的経費	1,021,358	835,644	1,351,926	516,282
その他の経費	7,389,546	7,417,615	7,930,582	512,967
合計	19,361,300	19,069,000	20,093,000	1,024,000



## 5. 市債残高の見込

(単位：千円)

	令和3年度末	令和4年度末 (見込)	令和5年度末 (見込)	増減(対前年度)
市債残高	24,164,739	22,460,403	21,148,407	△1,311,996

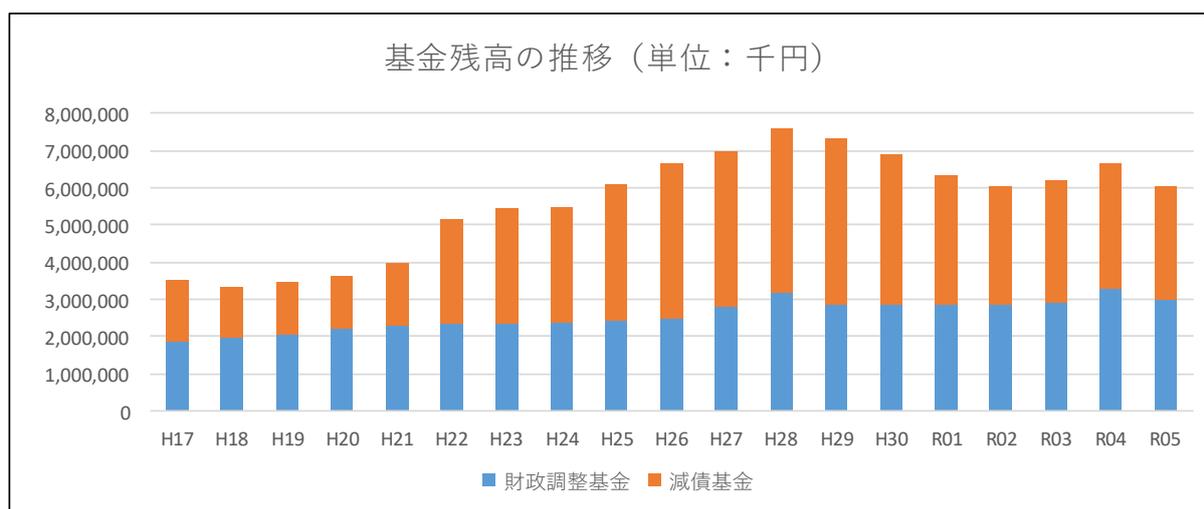


※ これまでの市債残高の過去最大は令和元年度末 (26,588,567千円)

## 6. 基金残高の見込

(単位：千円)

基金名称	令和3年度末	令和4年度末 (見込)	令和5年度末 (見込)	増減(対前年度)
財政調整基金	2,886,261	3,306,261	3,006,261	△300,000
減債基金	3,303,952	3,333,952	3,033,952	△300,000
合 計	6,190,213	6,640,213	6,040,213	△600,000



※ これまでの基金残高（財調・減債）の過去最大は平成28年度末（7,620,000千円）

# 令和5年度当初予算の6本柱

## 子育て・教育の満足度向上

【新】未来へつなぐ修学応援給付金事業	5,000千円
【新】川島こども園公私連携事業	12,468千円
【新】出産・子育て応援給付金事業	13,440千円
【新】産婦健康診査事業	848千円
【拡】ICT支援員配置事業	6,112千円
小中連携英語教育研究会補助事業	1,000千円

## 暮らし・福祉の満足度向上

【新】宝のゴミ”もったいない”プロジェクト事業	0千円
【拡】高齢者等外出支援タクシー料金助成事業	19,173千円
住民票等証明書コンビニ交付サービス事業	8,023千円
市民提案型まちづくり推進事業	2,900千円

## 移住定住・にぎわい創出の魅力度向上

【新】市若手職員とFC徳島との連携事業	100千円
【新】FC徳島ホームタウン活動推進事業	8,340千円
【新】観光コンテンツ創造事業	395千円
【新】中心市街地活性化支援事業(吉野川マルシェ運営補助事業)	500千円
【新】体育振興支援事業	3,946千円
【拡】観光振興・地域活性化支援事業	20,330千円
はばたけ!!若者応援プロジェクト事業	2,293千円

## 成長する産業づくりの拡大

【新】空店舗活用支援!!お店びらき応援事業	3,610千円
【新】農業担い手育成事業	4,170千円
【新】造林間伐促進事業	3,150千円
【新】森林作業機械購入補助事業	500千円

## 安心・安全なまちづくりの拡大

【新】GIS防災システム構築事業	2,387千円
【新】クラウド型被災者支援システム導入事業	452千円
【新】狩猟免許取得補助事業	132千円
【拡】木造住宅耐震化促進事業	23,136千円

## 持続可能な地域づくりと市役所の変革

【新】SNSを活用した広報活動推進事業	3,892千円
【新】公園施設環境改善事業	1,218千円
新ごみ処理施設整備・運営事業	768,186千円



## 子育て・教育の満足度向上

### 【新】未来へつなぐ修学応援給付金事業 (P33)

5,000 千円

ひとり親世帯等の子どもが、大学等へ進学する際にかかえる大きな経済的負担の軽減を図り、意欲と能力のある学生が、修学の機会をより多くえられるよう支援するための給付金を支給します。

担当課	社会福祉課
-----	-------

### ○ ことばの教室事業

2,000 千円

私立を含む全ての特定教育・保育施設(保育所・こども園)に通う5歳児に対し、病院の言語聴覚士による「ことばの発達チェック」を実施し、気になる子どもに「ことばの教室(NPO法人の言語聴覚士が施設を訪問し個別に言語指導)」や病院での言語療法につなげるなど、より多くの子どもが適切な時期に適切なことばの指導を受けることができるように支援します。

### ○ ブックスタート事業

324 千円

赤ちゃんと保護者が、絵本を介してゆっくり心ふれあうひとときを持つきっかけをつくることを目的に、4ヵ月児健康診査の際に、赤ちゃんとその保護者に絵本の読み聞かせを行い、絵本など(ブックスタート・パック)をプレゼントします。

### ○ 子どもはぐくみ医療費助成事業

156,001 千円

子どもに係る医療費の一部を助成することにより、疾病の早期発見と治療を促進し、子どもの保健の向上と福祉の増進を図るとともに、子育て世帯の経済的負担を軽減します。

※ 令和3年10月から、対象年齢を「中学校修了」から「18歳に達する日以後の最初の3月31日まで」に拡大しています。

### ○ 育児用品購入費助成事業

5,750 千円

補助対象要件を満たした1歳未満の乳児の保護者が、吉野川市内で購入した育児用品購入費について、一乳児につき2万5千円を上限に助成します。  
(対象品目:吉野川市内で購入したミルク・おむつ・清拭用品、チャイルドシートなど)

### ○ 出産祝金事業

2,300 千円

出生児の健やかな成長を願い、出生した児童1人につき1万円の出産祝金を支給します。

### ○ 児童手当事業

458,489 千円

### ○ 児童扶養手当事業

156,744 千円

ひとり親家庭等の生活の安定と自立の促進に寄与し、子どもの福祉の増進を図ることを目的として、児童扶養手当を支給します。

## 当初予算の主要施策

<p><b>○ 病児・病後児保育事業</b> <span style="float: right;"><b>20,712 千円</b></span></p> <p>病児・病後児保育及び市内の保育施設等への感染症流行情報の提供や巡回支援を医療機関に委託して実施します。</p>		
<p><b>○ 放課後児童対策事業</b> <span style="float: right;"><b>129,278 千円</b></span></p> <p>放課後児童健全育成事業として、放課後児童クラブ(市内16ヵ所)の運営を支援します。</p>		
<p><b>○ 放課後児童クラブ利用料軽減事業</b> <span style="float: right;"><b>6,052 千円</b></span></p> <p>経済的負担の軽減と利用促進を図るため、利用料の一部を助成します。</p>		
<p><b>○ 地域子育て支援拠点事業</b> <span style="float: right;"><b>13,197 千円</b></span></p> <p>民間が実施する地域子育て支援拠点施設の運営に対して助成を行います。</p>		
<p><b>○ 民間保育所等施設整備事業</b> <span style="float: right;"><b>29,239 千円</b></span></p> <p>民間事業者が行う施設整備事業に対して、財政支援を行い、教育保育環境の充実を図ります。</p>		
<p><b>【新】川島こども園公私連携事業 (P34)</b> <span style="float: right;"><b>12,468 千円</b></span></p> <p>令和5年度より公私連携幼保連携型認定こども園へと移行する川島こども園について、運営を担う公私連携法人に対し、補助を行います。</p>		
<table border="1"> <tr> <td>担当課</td> <td>子育て支援課</td> </tr> </table>	担当課	子育て支援課
担当課	子育て支援課	
<p><b>○ 子ども家庭総合支援拠点事業</b> <span style="float: right;"><b>4,538 千円</b></span></p> <p>心身共に健やかな子どもの成長を支援するため、子どもや保護者に寄り添う身近な相談の窓口として、子ども家庭相談員が様々な問題にきめ細かに対応します。</p>		
<table border="1"> <tr> <td>担当課</td> <td>子ども相談室</td> </tr> </table>	担当課	子ども相談室
担当課	子ども相談室	
<p><b>○ ちびっこプラザ子育て支援センター運営事業</b> <span style="float: right;"><b>26,775 千円</b></span></p> <p><b>○ 鴨島東子育て支援センター運営事業</b> <span style="float: right;"><b>15 千円</b></span></p> <p><b>○ 高越子育て支援センター運営事業</b> <span style="float: right;"><b>1,989 千円</b></span></p> <p>少子化や核家族化の進行、地域社会の変化など、子どもや子育てをめぐる環境が大きく変化する中で、家庭や地域における子育て機能の低下や子育て中の親の孤独感や不安感の増大に対応するため、地域において乳幼児とその保護者等の交流を促し、子育ての不安感の緩和や子どもの健やかな成長を支援します。</p>		
<table border="1"> <tr> <td>担当課</td> <td>子育て支援課 鴨島東こども園 高越こども園</td> </tr> </table>	担当課	子育て支援課 鴨島東こども園 高越こども園
担当課	子育て支援課 鴨島東こども園 高越こども園	

## 当初予算の主要施策

<p><b>○ 子育て世代包括支援センター事業</b> <span style="float: right;"><b>7,087 千円</b></span></p> <p>「吉野川市子育て世代包括支援センター」を健康推進課内に開設し、安心して子どもを産み育てることができるまちを目指し、妊娠から子育て期を切れ目なく支援していきます。</p>		
<p><b>○ 子どもインフルエンザ予防接種費用助成事業</b> <span style="float: right;"><b>3,300 千円</b></span></p> <p>子ども(生後6か月から小学6年生)のインフルエンザワクチンの接種費用の一部を助成します。</p>		
<p><b>○ 中学生ピロリ菌検査事業</b> <span style="float: right;"><b>280 千円</b></span></p> <p>胃がん予防に向け、市内在住の中学2年生を対象に尿中ピロリ菌抗体検査を行います。</p>		
<p><b>○ 新生児聴覚検査事業</b> <span style="float: right;"><b>1,785 千円</b></span></p> <p>新生児の1,000人に1人の確率で生じる先天性聴覚障がい把握するための検査費用を助成します。</p>		
<p><b>○ 母子保健事業</b> <span style="float: right;"><b>34,044 千円</b></span></p> <p>妊婦一般健康診査を14回行うなど、母子保健事業の充実を図ります。 また、里帰り等やむを得ない事情により県外等の医療機関で妊婦及び乳児一般健康診査を受診した場合にも助成します。</p>		
<p><b>【新】 出産・子育て応援給付金事業 (P35)</b> <span style="float: right;"><b>13,440 千円</b></span></p> <p>妊娠初期から出産・子育てまで身近で相談に応じ必要な支援を行う伴走型相談支援と、子育てにかかる費用の負担軽減を図るための出産・子育て応援給付金を支給する経済的支援を一体的に実施します。</p>		
<p><b>【新】 産婦健康診査事業 (P36)</b> <span style="float: right;"><b>848 千円</b></span></p> <p>産後2週間、産後1ヵ月など、出産後間もない時期の産婦を対象に、対象者1人につき2回以内の健康診査の費用を助成します。</p>		
<table border="1"> <tbody> <tr> <td>担当課</td> <td>健康推進課</td> </tr> </tbody> </table>	担当課	健康推進課
担当課	健康推進課	
<p><b>○ 帰国・外国人児童生徒トータルサポート事業</b> <span style="float: right;"><b>418 千円</b></span></p> <p>各小・中学校に転入してきた帰国・外国人の児童・生徒に、必要に応じて日本語講師を派遣します。</p>		
<p><b>○ スクールカウンセラー配置事業(小学校)</b> <span style="float: right;"><b>4,400 千円</b></span></p> <p>中学校区単位で派遣されている県のスクールカウンセラーでは相談時間が不足するため、市単独でスクールカウンセラーを小学校に2名配置し、不登校やいじめ及び発達障がい等に関する教育相談活動の充実を図り、小・中学校の不登校児童生徒をゼロにすることを目指します。</p>		
<p><b>○ 適応指導教室事業</b> <span style="float: right;"><b>4,333 千円</b></span></p> <p>不登校児童・生徒の学校復帰・社会的自立を支援するために、集団生活への適応、情緒の安定、基礎学力の補充、基本的な生活習慣の改善等のための専門職員を配置し、学校と連携しながら本人や家族との相談活動・適応指導・学習指導を行います。</p>		

## 当初予算の主要施策

### 【拡】ICT支援員配置事業 (P37)

6,112 千円

ICT機器の操作等について教員の補助を行い、ICTを活用した授業の円滑化を図るためICT支援員を1名増員します。



ICTを活用した授業風景

### ○ 特別支援教育支援員配置事業

31,646 千円

教育上特別の支援を必要とする児童・生徒に対して、一人ひとりのニーズに応じたきめ細かな指導・支援の充実を図るため、特別支援教育支援員を配置し、学校生活や学習活動のサポートを行います。

### ○ 外国語指導助手配置事業

22,502 千円

グローバル化の中で、国際共通語である英語力の向上は、日本人の将来にとって極めて重要であることから、語学指導などを行う外国青年招致事業(JETプログラム)による外国語指導助手(ALT)等を6名配置します。

### ○ 英語検定検定料補助事業

650 千円

外国語を通じて、聞くこと、話すこと、読むこと、書くことなどのコミュニケーション能力を総合的に育成することが重要とされていることから、生徒の英語力向上を目指すため、市立中学校に在籍する生徒の保護者を対象に英語検定検定料の一部を助成します。

### ○ 小中連携英語教育研究会補助事業(P38)

1,000 千円

児童生徒の英語への興味関心を深めるため、小中外国語担当教諭により組織される小中英語教育連携協議会において、小学校及び中学校の教員合同研修会のほか、児童・生徒がALTと「生きた英語」を学ぶイングリッシュキャンプ等を開催することで、英語指導の体制づくり及び、小学校と中学校間の円滑な接続を図ります。



イングリッシュキャンプの様子

### ○ 中学校夜間学級就学援助事業

92 千円

県立の夜間中学校「しらぎき中学校」に在籍する生徒のうち、経済的理由により就学が困難な生徒又は保護者に対して、学用品費・通学用品費・校外活動費を支給することにより、安心して教育を受けられるよう支援します。

担当課

学校教育課

## 暮らし・福祉の満足度向上

**○ マイナンバーカード普及促進・交付円滑化事業** **11,807 千円**

健康保険証の利用や免許証の一体化など、デジタル社会に必要な不可欠となるマイナンバーカードの申請について、申請サポートや出張申請の実施など、申請しやすい環境を提供し、交付円滑化を図ります。

**○ 住民票等証明書コンビニ交付サービス事業(P41)** **8,023 千円**

令和3年11月にマイナンバーカードを利用したコンビニ交付サービスを開始し、「いつでも、どこでも、簡単に」住民票の写しなどの各種証明書が取得できるようになりました。また、令和4年12月1日から、発行手数料を市役所窓口より250円安い200円とし、コンビニ交付の利用促進を図ります。

担当課	市民課
-----	-----

**【拡】 高齢者等外出支援タクシー料金助成事業 (P40)** **19,173 千円**

将来、交通弱者の増加が予想される中で、交通弱者の方の利便性の向上、免許証返納促進による安全安心なまちづくり、市内運輸業者の経営安定化等のため、タクシー料金助成券の配布による外出支援を試験的に実施します。

令和5年度については、対象者の条件の緩和や利用可能なタクシー業者の追加により、制度の拡充を図ります。

**○ 福祉タクシー補助事業** **300 千円**

公共交通機関が不十分な美郷地区において、自宅に引きこもりがちな方々に移動手段を提供し、自立した日常生活を送ることができるよう支援します。

**○ 地方バス路線対策事業(代替バス)** **8,750 千円**

民間路線バス廃止に代わり、山川・美郷間を1日8便、業務委託により運行します。

**○ 市民提案型まちづくり推進事業 (P42)** **2,900 千円**

市民(団体等)が主体となり、様々な地域課題の解決のためのプロジェクト事業を提案していただき、それらの事業に対して市が支援を行うことにより、官民が連携して市民協働による課題解決の取り組みを推進します。

担当課	生活あんしん課
-----	---------

**○ 浄化槽設置補助事業** **17,222 千円**

地域の水環境保全の確保と浄化槽を活かした災害に強いまちづくりを推進するため、合併処理浄化槽の設置費用の一部を助成します。

**○ ごみ減量化推進事業(生ごみ処理機購入費補助等)** **1,046 千円**

電気式の生ごみ処理機や生ごみ堆肥化容器を購入し、居宅に設置・使用する方を対象にその購入費の一部を助成することにより、環境に優しく快適に暮らせる魅力あるまちづくりを推進します。

担当課	環境企画課
-----	-------

## 当初予算の主要施策

<b>【新】宝のごみ”もったいない”プロジェクト事業(P39)</b>	<b>0 千円</b>		
<p>ごみ処理経費の削減や循環型社会の形成、SDGsの推進等を図るため、ごみを捨てる前にごみは宝であり、「もったいない」の考えのもと、ごみ減量化推進のために、実証実験として次の2つの取り組みを実施します。</p>			
<p>【令和5年度事業内容】</p>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・WEBサイト「おいくら」を使ったりユース促進の取り組み(四国初)</li> <li>・羽毛布団リサイクルの取り組み</li> </ul>			
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="text-align: center;">担当課</td> <td style="text-align: center;">事業推進課 環境企画課 運転管理センター</td> </tr> </table>	担当課	事業推進課 環境企画課 運転管理センター	
担当課	事業推進課 環境企画課 運転管理センター		
<b>【新】資源化ごみモデル集積所増設事業</b>	<b>2,200 千円</b>		
<p>山川地域総合センター駐車場に設置している川田地区資源化ごみモデル集積所を増設することにより、資源ごみの再生利用の促進と環境衛生の保全による、環境にやさしいまちづくりを推進します。</p>			
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="text-align: center;">担当課</td> <td style="text-align: center;">運転管理センター</td> </tr> </table>	担当課	運転管理センター	
担当課	運転管理センター		
<b>○ 障がい者福祉事業</b>	<b>6,321 千円</b>		
<b>○ 重度心身障がい者医療費助成事業</b>	<b>116,370 千円</b>		
<b>○ 特別障がい者手当等給付事業</b>	<b>23,164 千円</b>		
<b>○ 障がい者自立支援事業</b>	<b>109,565 千円</b>		
<b>○ 自立支援給付事業</b>	<b>1,155,663 千円</b>		
<b>○ 障がい児通所給付事業</b>	<b>254,772 千円</b>		
<b>○ 障がい者地域生活支援事業</b>	<b>54,613 千円</b>		
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="text-align: center;">担当課</td> <td style="text-align: center;">社会福祉課</td> </tr> </table>	担当課	社会福祉課	
担当課	社会福祉課		
<b>○ 長寿祝金事業</b>	<b>6,768 千円</b>		
<b>○ 老人福祉センター等運営事業</b>	<b>8,780 千円</b>		
<b>○ 老人憩の家運営事業</b>	<b>3,788 千円</b>		
<b>○ 養護老人ホーム措置事業</b>	<b>198,000 千円</b>		

## 当初予算の主要施策

<p>○ <b>高齢者福祉事業・在宅福祉事業</b> <span style="float: right;">19,708 千円</span>            高齢者が安心して暮らすことができるよう、介護予防や地域の老人クラブ活動を支援します。</p>		
<p>○ <b>介護保険事業(特別会計への繰出金等)</b> <span style="float: right;">955,376 千円</span></p>		
<p>○ <b>緊急通報装置貸与事業</b> <span style="float: right;">3,292 千円</span>            高齢者が安心して日常生活を送れるよう、75歳以上のひとり暮らし世帯を対象者に追加し、見守り機能の体制強化を図ります。</p>		
<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="padding: 2px;">担当課</td> <td style="padding: 2px;">長寿いきがい課</td> </tr> </table>	担当課	長寿いきがい課
担当課	長寿いきがい課	
<p>○ <b>予防接種事業</b> <span style="float: right;">42,885 千円</span></p>		
<p>○ <b>高齢者インフルエンザ予防接種広域化事業</b> <span style="float: right;">33,457 千円</span>            県内の医療機関において接種できる体制を整えることで、季節性インフルエンザの発症予防や重症化予防を図ります。</p>		
<p>○ <b>保健対策事業(各種検診事業)</b> <span style="float: right;">36,646 千円</span></p>		
<p>○ <b>ピロリ菌抗体検査事業</b> <span style="float: right;">132 千円</span>            胃がん予防に向け、20～49歳の方を対象にピロリ菌検査を行います。</p>		
<p>○ <b>骨髄等移植ドナー助成事業</b> <span style="float: right;">190 千円</span>            骨髄等を提供した者及びその者が勤務する事業所に対し、入・通院に伴う休業補償として助成金を交付することにより、骨髄等の移植の推進を図ります。</p>		
<p>○ <b>子宮頸がんワクチン定期予防接種事業</b> <span style="float: right;">26,891 千円</span>            中学校1年生から高校1年生までの女子(標準的な接種期間)を対象とし、定期接種を積極的に行います。</p>		
<p>○ <b>後期高齢者保健事業</b> <span style="float: right;">140 千円</span>  <b>【後期高齢者医療特別会計】</b>            高齢者の保健事業と介護予防を一体的に取り組み、生活習慣病の重症化による合併症発症や進行、心身機能低下を予防して健康増進を図ります。</p>		
<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="padding: 2px;">担当課</td> <td style="padding: 2px;">健康推進課</td> </tr> </table>	担当課	健康推進課
担当課	健康推進課	
<p>○ <b>買い物支援対策事業(移動販売事業者助成)</b> <span style="float: right;">600 千円</span>            生活環境の変化により、身近な買い物に困窮している方の支援対策として、生活物資等の移動販売に使用する車両購入費や車検費用の一部を助成します。</p>		
<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="padding: 2px;">担当課</td> <td style="padding: 2px;">商工観光課</td> </tr> </table>	担当課	商工観光課
担当課	商工観光課	

## 移住定住・にぎわい創出の魅力度向上

### ○ しあわせ住まいづくり支援事業

13,000 千円

子育て世代の支援、市内経済の活性化、移住・定住促進のため、40歳未満の若者世代の住宅取得に対し、補助金を交付します。

また、本市は住宅金融支援機構の住宅ローン「フラット35」との連携協定を締結しており、本事業の対象となる方で、一定の要件を満たすとフラット35の金利が当初5年間0.25%引き下げられます。

		新築の場合	購入の場合
基本額		20万円	15万円
加算項目	転入者の場合	5万円	5万円
	市内業者がリフォームした場合		5万円

### ○ 移住支援補助金事業(わくわく移住支援事業)

2,600 千円

東京都からのUIJターンの促進や地方の担い手不足の解消に向け、移住者の負担軽減を支援するため、東京23区の在住者又は通勤者で要件を満たす方の引っ越しに係る費用に対し、補助金を交付します。

		単身世帯	単身世帯以外
基本額		60万円	100万円
加算項目	18歳未満の世帯員を帯同して移住する場合(1人につき)		100万円

### 【新】市若手職員とFC徳島との連携事業(P43)

100 千円

市若手職員とFC徳島が連携し、市内におけるスポーツ関連イベントや地域貢献活動(ホームタウン活動)を実施し、FC徳島を核とした地域を盛り上げる取組を推進します。

### 【新】FC徳島ホームタウン活動推進事業(P44)

8,340 千円

三大都市圏をはじめとする都市地域から新たな人材を受け入れ、FC徳島ホームタウン活動を推進するとともに、その人材の本市への定住・促進を図ります。

担当課

市長公室

### ○ 市内新設事業所等への転入世帯家賃補助事業

120 千円

本市の課題である企業誘致や定住促進を推進するため、新設・増設をした市内の事業所等に就職・転勤の理由により新たに勤務し、かつ、市内に新たに住民登録(転入)した世帯に対し、月額最高で1万円の家賃補助を最大24ヵ月助成します。

## 当初予算の主要施策

### ○ 徳島東部地域DMO事業

2,225 千円

徳島東部地域15自治体の官と民が連携し、観光振興による交流人口の拡大及び地域経済の活性化を図るため、東部地域の広いエリアの観光資源を活用した観光地域づくりを推進します。

### ○ 観光振興事業

16,470 千円

観光団体や各種イベントへの補助を行うことにより、観光振興を図ります。



美郷梅酒まつり



鴨島大菊人形展

### 【新】観光コンテンツ創造事業(P45)

395 千円

アフターコロナ時代の多様なニーズに対応した観光コンテンツの造成を図るため、本市の公園施設等の効果的な利活用について調査・研究を行い、更なる魅力度を高める方策を検討します。

### 【新】中心市街地活性化支援事業(吉野川マルシェ運営補助事業)(P46)

500 千円

「吉野川マルシェ」を県中央版の新たなイベントとして定着させるとともに、本市の魅力あるブランド認証品の販売推進や交流人口の増加を図り、活力あるまちづくりを推進するため継続的に開催できるよう運営を支援します。

### ○ 徳島ヴォルティスホームタウン事業

190 千円

プロスポーツが生活に溶け込んだ活気ある魅力的なまちづくりの推進と新たな地域間交流を創出するため、徳島ヴォルティスホームタウン事業を実施します。



吉野川市民デー

## 当初予算の主要施策

### ○ はばたけ!!若者応援プロジェクト事業(P49) 2,293 千円

若者を中心として構成される団体や個人が提案するイベントや事業を募集し、採択された団体等の事業は、ふるさと納税の仕組みを使ってインターネット上で資金を調達する「ガバメントクラウドファンディング(GCF)型ふるさと納税」にて寄附金を募ります。集まった寄附金を翌年度に支給し、事業を支援します。

### ○ 中山間地域交流拠点事業 10,858 千円

中山間地域交流拠点施設「たねのや」(旧種野小学校)やふれあい公園において、新たに指定管理者制度を導入し、民間のノウハウや地域の特性を活かした体験メニューやワークショップ、各種イベント等を開催し、にぎわい創出と地域の活性化を図ります。



中山間地域交流拠点施設「たねのや」外観

### 【拡】 観光振興・地域活性化支援事業 (P48) 20,330 千円

都市住民を受け入れ、地域おこし協力隊として任用し、各種の地域協力活動に従事する中で、本市への定住・定着を図ります。

令和5年度は新たに阿波和紙の伝統技術継承や観光客誘致に向けた取組を行います。

担当課
-----

商工観光課
-------

### ○ 市民プラザ・多目的グラウンド管理運営事業 85,543 千円

施設の管理・運営に係るノウハウやネットワークを活用しながら、施設の適正な維持管理や特色ある事業・イベントを実施することにより、多世代・多志向の方々が市内外から集い、にぎわう交流施設とします。

### ○ 体育振興事業 15,098 千円

市民相互の親睦融和と体力向上のため、吉野川市リバーサイドハーフマラソンや美郷一周駅伝、スポーツ少年団、スポーツ協会、総合型地域スポーツクラブ等の活動を支援します。

### 【新】 体育振興支援事業(P47) 3,946 千円

スポーツに対する関心が高まるなか、多様化するニーズに対応するため、地域おこし協力隊を活用して、市と連携した総合型地域スポーツクラブを支援し、市民の健康増進と体力向上を図ります。

担当課
-----

生涯学習課
-------

## 成長する産業づくりの拡大

### ○ コワーキング・シェアオフィス及びポケットパーク運営事業

5,259 千円

市内外の企業や起業を目指す方の支援や交流を促進し、都市部企業の誘致に利用できるスペースも兼ね備えた、「コワーキング・シェアオフィス Ki-Da」で、新たなビジネスや異業種間の交流などを創出することにより地域経済の活性化を図ります。

令和5年度より新たに指定管理者制度を導入し、民間のノウハウを活かして、都市企業の誘致や中心市街地活性化イベントを開催するなど、地域経済の活性化や賑わい創出を図ります。

### 【新】空き店舗活用支援!!お店びらき応援事業 (P50)

3,610 千円

現行の「商業地域活性化支援事業」と「移住創業支援事業」の内容を見直すことにより、単年度の予算規模はそのままに新規支援件数を増やし、トータル補助金の増額(86万円→最大100万円)と家賃補助期間の延長(1年→2年)等により、市内の空き店舗を活用した「お店びらき応援事業」としてブラッシュアップを図ります。

### ○ ふるさと納税推進事業

34,651 千円

ブランド認証品のセレクト等による返礼品の充実に加え、ふるさと納税ポータルサイト「ふるさとチョイス」、「楽天ふるさと納税」等を活用し、ふるさと納税を強力に推進するとともに、本市特産品等のPRを図ります。

### ○ がんばるふるさと企業応援事業

419 千円

信用保証協会信用保証料補助金 等	326 千円
吉野川市中小企業者等振興対策協議会	93 千円

中小企業者等振興基金の運用益を活用し、創業時のみだけでなく、運転資金の調達も円滑に行えるよう短期事業資金保証制度補助金を交付することにより、事業者の健全な経営を後押しします。

また、吉野川市中小企業者等振興対策協議会を開催し、中小企業者等の振興に資する施策の検討等を連携して進めます。

### ○ 特産品ブランドPR事業

428 千円

吉野川市ブランドとして認定した特産品を市内外にPRするとともに、ブランド認証品の販路拡大を図ります。

【URL:<https://www.city.yoshinogawa.lg.jp/docs/201010080000415>】



### ○ ブランド認証事業所物産展等出店支援事業

1,000 千円

本市のブランド認証事業所の生産及び販売意欲の向上並びにブランド認証品の周知の拡大を図るため、物産展等において行うブランド認証商品の宣伝及び販売に要する経費の一部を補助します。

担当課

商工観光課

## 当初予算の主要施策

<b>○ 経営所得安定対策事業</b>	<b>2,452 千円</b>
農業経営の安定と国内生産力の確保を図り、食料自給率の向上と農業の多面的機能を維持することを目的として、担い手農家の経営安定や諸外国との不利を埋める農業経営対策事業を行います。	
<b>○ 農地中間管理事業</b>	<b>3,727 千円</b>
担い手への農地の集積・集約化を推進するため、農地中間管理機構を通じて、担い手に貸し付けられた農地に対して、一定の条件を満たせば協力金を交付します。	
<b>○ 担い手育成・確保等対策事業</b>	<b>26,250 千円</b>
・農地利用効率化等支援交付金	3,000 千円
農業者の経営基盤の確立や更なる発展に向けた農業用機械・施設の導入を最大300万円まで支援します。	
・新規就農者育成総合対策資金	23,250 千円
(1) 経営開始資金	
農業者の育成・確保に向けて、農業を始めてから経営が安定するまで最長3年間、最大150万円を交付し、新規就農者の経営を支援します。	
(2) 経営発展支援事業	
令和4年度以降新たに経営を開始した、もしくは開始する認定新規就農者の農業用機械・施設の導入に際し、経費の3/4(上限750万円)の補助金を交付します。	
※上記(1)の対象となった新規就農者が、(2)の交付を受ける場合、上限は375万円となります。	
<b>【新】 農業担い手育成事業(P51)</b>	<b>4,170 千円</b>
地域おこし協力隊事業を活用し、営農技術や知識の習得を促し、任期満了後、市内での農業の担い手としての定住促進を目指します。	
<b>○ 経営継承・発展等支援事業</b>	<b>1,000 千円</b>
・地域の中心経営体等の後継者に経営を継承した場合、経営継承後の経営発展に向けた取組について最大100万円まで支援します。	
<b>○ 有害鳥獣捕獲事業</b>	<b>10,000 千円</b>
収量安定による農業経営の安定化に寄与するため、有害鳥獣の捕獲・駆除を行います。	
<b>○ 中山間地域等直接支払事業</b>	<b>5,465 千円</b>
農業の生産条件が不利な中山間地域等において、集落等を単位に、農用地を維持・管理していくための取決め(協定)を締結し、それにしたがって農業生産活動等を行う場合に、面積に応じて交付金を交付します。	

## 当初予算の主要施策

**○ 中山間地域総合整備事業** **23,895 千円**

農業の生産条件が不利な中山間地域において、農業・農村の活性化を図ることを目的として、農業生産基盤の整備と農村生活環境等の整備を総合的に実施します。

**○ 多面的機能支払交付金事業** **11,211 千円**

農業者と地域住民が参加する活動組織が、あらかじめ計画して行う水路の清掃や草刈りなどの活動に対して、区域の農地面積に応じて支援を行います。

**【新】造林間伐促進事業(P52)** **3,150 千円**

森林の多面的機能の維持増進を図るため、国庫補助事業として採択された造林間伐事業に対して、補助金を交付します。

**○ 森林整備事業** **32,072 千円**

林道等の整備を行い、森林の保育・管理の省力化、木材生産の効率化を図ります。

**○ 森林経営管理事業** **16,141 千円**

林業の持続的発展と森林の有する多面的機能の発揮に資するため、林業経営の効率化及び森林の管理の適正化の一体的な促進を図ります。

**【新】森林作業機械購入補助事業(P53)** **500 千円**

森林環境譲与税を活用して、森林整備および里山林の保全管理の促進を図るため、一定の要件を満たす森林の所有者などに、森林作業機械購入費の1/2(上限25万円)の補助金を交付します。

担当課	農林業振興課
-----	--------

## 安心・安全なまちづくりの拡大

### ○ 自主防災組織育成補助事業

4,000 千円

組織化された自主防災組織が、緊張感を保ちながら防災意識を持ち続けるためには、継続的な研修や訓練が必要です。平常時から災害に対する意識を向上させるため、組織で行う防災訓練や研修を支援します。

### ○ 徳島救急安心センター事業

203 千円

夜間・休日の急な病気やけがなどの際、家庭でどのように対処すればよいか、すぐに医療機関を受診したほうがよいかなど判断に迷ったときに、「#7119」に電話をかけることで、「救急安心センター」の看護師等に相談できます。

### 【新】GIS防災システム構築事業(P54)

2,387 千円

地積情報システムの地図上において、浸水や土石流警戒区域等、任意の選択範囲から被災規模・人数を確定し、迅速に推定被害者リストの作成等が可能となり、迅速かつ効率的な捜索・救助活動につながります。

### 【新】クラウド型被災者支援システム導入事業(P55)

452 千円

国が統一的に導入を進めるクラウド型被災者支援システムを導入することで、被災後、多岐に渡る被災者支援業務の効率化が可能となり、早期の復旧・復興を目指す基盤とすることができます。

担当課

防災対策課

### ○ 消費生活センター事業

5,412 千円

相談員による消費生活に関する相談業務や啓発事業を実施し、市民の消費生活の安定及び向上を図ります。



### ○ 交通安全対策事業

4,800 千円

市民を交通事故から守るため、カーブミラーやガードレール等の整備を進めます。

担当課

生活あんしん課

### ○ 避難行動要支援者支援対策事業

52 千円

災害時に、要配慮者の円滑で迅速な避難の確保を図れるよう、避難行動要支援者名簿の更新等と個別避難計画の策定を行うとともに、福祉避難所運営の体制を強化していきます。

担当課

社会福祉課

## 当初予算の主要施策

<p><b>○ 老朽化危険遊具撤去補助事業</b> <span style="float: right;"><b>100 千円</b></span></p> <p>市管理外の広場等に設置・管理している遊具について、経年劣化等により危険な遊具が存在しているため、これらの撤去に必要な費用を限度額を設けて助成します。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="padding: 2px;">担当課</td> <td style="padding: 2px;">商工観光課</td> </tr> </table>	担当課	商工観光課
担当課	商工観光課	
<p><b>【新】 狩猟免許取得補助事業 (P56)</b> <span style="float: right;"><b>132 千円</b></span></p> <p>狩猟免許を新たに取得し、猟友会に加入した者に対して、資格取得に必要な経費を助成します。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="padding: 2px;">担当課</td> <td style="padding: 2px;">農林業振興課</td> </tr> </table>	担当課	農林業振興課
担当課	農林業振興課	
<p><b>○ 道路河川等整備事業</b> <span style="float: right;"><b>191,786 千円</b></span></p> <p>市民生活を支えるインフラ施設である道路等の整備を推進し、安全・安心なまちづくりを図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li style="display: flex; justify-content: space-between; margin-bottom: 5px;"> <span>・道路河川維持修繕事業</span> <span>138,076 千円</span> </li> <li style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span>・道路新設改良事業</span> <span>53,710 千円</span> </li> </ul> <p><b>○ インフラ施設の耐震・長寿命化、崖崩れ対策</b> <span style="float: right;"><b>77,100 千円</b></span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li style="display: flex; justify-content: space-between; margin-bottom: 10px;"> <span>・橋りょう耐震化事業</span> <span>11,000 千円</span> </li> <li style="margin-bottom: 10px;"> <p>市内2橋について、耐震化の設計と工事を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・川島: 西出目西橋、久保田橋</li> </ul> </li> <li style="display: flex; justify-content: space-between; margin-bottom: 10px;"> <span>・橋りょう等長寿命化事業</span> <span>54,000 千円</span> </li> <li style="margin-bottom: 10px;"> <p>市内6橋について、長寿命化の設計と工事を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・鴨島: 牛島橋、麻名幹18号橋</li> <li>・山川: ほたる川4号橋、馬見尾橋</li> <li>・美郷: 奥丸1号橋、鎌谷1号橋</li> </ul> <p>市内151橋について、安全性確認のための点検を行います。</p> </li> <li style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span>・崖崩れ対策事業</span> <span>12,100 千円</span> </li> <li style="margin-left: 20px;"> <p>県単助成(1/2)を活用して、市内1ヵ所の崖崩れ対策工事を行います。</p> </li> </ul> <p><b>○ 雨水被害軽減対策事業(雨水排水路の整備・改修)</b> <span style="float: right;"><b>28,700 千円</b></span></p> <p>防災・減災推進のため雨水の浸水軽減対策を実施します。</p> <p><b>○ 私道整備補助事業</b> <span style="float: right;"><b>500 千円</b></span></p> <p>経営が継続されていない開発業者等の名義となっている道路や側溝などの損傷を、その道路に敷地を接する住宅の所有者が補修する際に、必要となる費用の一部を、限度額を設けて助成します。</p>		



## 当初予算の主要施策

### ○ 飯尾川流域治水プロジェクト推進事業

537 千円

飯尾川上流域の洪水被害軽減のため、周辺地域の農業用ため池において、非かんがい期に事前放流、台風接近時などに直前放流を行い、雨水貯留施設として治水目的に活用します。

担当課	建設課
-----	-----

### ○ 老朽危険空き家等除却支援事業

16,000 千円

老朽化により倒壊の危険があり、倒壊時に道路に影響する空き家を除却する場合に、国・県費と合わせて最高で80万円の助成を行います。

### ○ 民間建築物耐震化支援事業

7,292 千円

耐震診断が義務化された要安全確認計画記載建築物(国道192号沿道建物)の耐震診断を助成します。

### 【拡】木造住宅耐震化促進事業(P57)

23,136 千円

木造住宅耐震診断業務委託料	1,224 千円
木造住宅耐震改修検査業務委託料	1,306 千円
木造住宅耐震補強計画業務委託料	306 千円
耐震改修支援事業補助金	20,300 千円

(ア) 木造住宅の耐震診断を無料で実施します

(イ) 耐震改修時の補強計画を無料で実施します

(ウ) 評点を1.0以上に耐震補強する場合

国・県費とあわせて最高で120万円の助成を行います

(エ) 耐震シェルターを設置する場合

国・県費とあわせて最高で80万円の助成を行います

(オ) 上記(ウ)又は(エ)の工事にあわせてICTやAIを活用した設備工事等をする場合、国・県費とあわせて最高で30万円の助成を行います



### ○ 危険ブロック塀等安全対策支援事業

3,320 千円

倒壊した場合に、隣接する避難路や輸送路への影響がある危険なブロック塀等の除却工事及び除却後の囲障工事(ブロック塀の再築造は除く)をする場合等に助成を行います。

担当課	建築営繕室
-----	-------

## 持続可能な地域づくりと市役所の変革

<p><b>○ 防災・情報メール配信サービス事業</b> <span style="float: right;"><b>198 千円</b></span></p> <p>災害情報などを配信する「防災メール」に、市からの様々な行政情報などを配信する「情報メール」をあわせた『防災・情報メール』を配信します。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="padding: 2px;">担当課</td> <td style="padding: 2px;">防災対策課 市長公室</td> </tr> </table>	担当課	防災対策課 市長公室
担当課	防災対策課 市長公室	
<p><b>○ 広報よしのがわ作成事業</b> <span style="float: right;"><b>8,928 千円</b></span></p> <p>広報誌を手にとって読んでいただくことを最優先し、「広報よしのがわ」の写真や記事の内容をより効果的に伝え、どの世代にも親しめる、また、高齢者などにも配慮のある読みやすい広報にします。</p> <p><b>【新】 SNSを活用した広報活動推進事業 (P58)</b> <span style="float: right;"><b>3,892 千円</b></span></p> <p>様々な行事やイベントの写真や動画を撮影・配信し、賑わいを取り戻しつつある本市の魅力のPRに努め、幅広い層に対し、本市の魅力発信を推進します。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="padding: 2px;">担当課</td> <td style="padding: 2px;">市長公室</td> </tr> </table>	担当課	市長公室
担当課	市長公室	
<p><b>○ 基幹系システムクラウド化事業</b> <span style="float: right;"><b>46,707 千円</b></span></p> <p>外部のデータセンターにサーバーを設置することで行政情報を保全し、災害発生時等の業務継続性を確保するため、基幹系システムを自治体クラウドで運用します。</p> <p><b>○ 印刷業務アウトソーシング導入事業</b> <span style="float: right;"><b>4,007 千円</b></span></p> <p>各種納付書や納税通知書等の印刷に要する時間を行政サービスの向上に転換させるとともに、印刷機器等の更新、保守費用を削減するため、印刷業務を外部委託します。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="padding: 2px;">担当課</td> <td style="padding: 2px;">管財システム課</td> </tr> </table>	担当課	管財システム課
担当課	管財システム課	
<p><b>○ 新ごみ処理施設整備・運営事業 (P60)</b> <span style="float: right;"><b>768,186 千円</b></span></p> <p>現在、燃やせるごみの処理については、中央広域環境施設組合において「広域処理」を行っていますが、施設の使用期限が令和7年7月末までとなっているため、期限内の竣工を目指し、「本市単独」での新ごみ処理施設整備を進めています。</p> <p><b>【令和5年度事業内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設整備事業用地の造成工事を完了させます。</li> <li>・新ごみ処理施設の詳細設計を進め、建築工事に着手します。</li> </ul> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="padding: 2px;">担当課</td> <td style="padding: 2px;">事業推進課</td> </tr> </table>	担当課	事業推進課
担当課	事業推進課	
<p><b>【新】 公園施設環境改善事業 (P59)</b> <span style="float: right;"><b>1,218 千円</b></span></p> <p>施設の環境改善の観点から、公園施設の独占利用の一部を有料化することにより財源を確保し、環境改善の一環として多目的な利用の多いバンブーパーク(山川町)に仮設トイレを設置し、公園利用者の利便性向上を図ります。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="padding: 2px;">担当課</td> <td style="padding: 2px;">商工観光課</td> </tr> </table>	担当課	商工観光課
担当課	商工観光課	

## 特別会計及び企業会計の予算規模

(単位：千円、%)

会計名	5年度	4年度	増減額	増減率
国民健康保険特別会計	4,613,947	4,645,889	△ 31,942	△ 0.7
後期高齢者医療特別会計	734,267	724,977	9,290	1.3
介護保険特別会計	5,744,002	5,676,225	67,777	1.2

(単位：千円、%)

会計名		5年度	4年度	増減額	増減率
水道事業会計	収益的收入	659,439	644,392	15,047	2.3
	収益的支出	659,067	623,500	35,567	5.7
	資本的收入	413,408	313,977	99,431	31.7
	資本的支出	668,551	553,026	115,525	20.9
下水道事業会計	収益的收入	1,214,532	1,156,289	58,243	5.0
	収益的支出	1,191,557	1,135,978	55,579	4.9
	資本的收入	674,888	862,692	△ 187,804	△ 21.8
	資本的支出	1,061,131	1,235,294	△ 174,163	△ 14.1

令和5年度予算における地方消費税交付金（社会保障財源化分）が充てられる社会保障施策に要する経費の状況

（歳入） 地方消費税交付金（社会保障財源化分）

487,364 千円

（歳出） 社会保障施策に要する経費

（単位：千円）

事業名	事業費	財源内訳						
		特定財源				一般財源		
		国費	県費	市債	その他	うち地方消費税交付金 （社会保障財源化分）		
社会福祉	高齢者福祉事業	230,276	0	2,884	0	42,360	185,032	23,862
	障がい者福祉事業	1,725,757	787,642	442,554	0	0	495,561	63,909
	生活保護費扶助事業	1,208,189	891,141	6,000	0	20,000	291,048	37,535
	子ども・子育て福祉事業	2,049,249	887,802	346,134	4,800	81,002	729,511	94,081
	小計	5,213,471	2,566,585	797,572	4,800	143,362	1,701,152	219,387
社会保険	国民健康保険事業	437,671	43,106	154,429	0	0	240,136	30,969
	介護保険事業	956,176	45,148	23,174	0	0	887,854	114,501
	後期高齢者医療事業	890,592	0	159,306	0	140	731,146	94,291
	小計	2,284,439	88,254	336,909	0	140	1,859,136	239,761
保健衛生	予防諸費事業	106,533	1,190	0	0	46,700	58,643	7,563
	母子保健諸費事業	51,457	9,769	2,538	0	98	39,052	5,036
	保健対策事業	37,248	823	1,409	0	1,667	33,349	4,301
	その他の保健衛生事業	175,231	791	66,558	0	20,135	87,747	11,316
	小計	370,469	12,573	70,505	0	68,600	218,791	28,216
合計	7,868,379	2,667,412	1,204,986	4,800	212,102	3,779,079	487,364	



# 事業詳細資料

## 《 目 次 》

### 【子育て・教育の満足度向上】

【新】 未来へつなぐ修学応援給付金事業	．．．	33
【新】 川島こども園公私連携事業	．．．	34
【新】 出産・子育て応援給付金事業	．．．	35
【新】 産婦健康診査事業	．．．	36
【拡】 ICT支援員配置事業	．．．	37
小中連携英語教育研究会補助事業	．．．	38

### 【暮らし・福祉の満足度向上】

【新】 宝のごみ”もったいない”プロジェクト事業	．．．	39
【拡】 高齢者等外出支援タクシー料金助成事業	．．．	40
住民票等証明書コンビニ交付サービス事業	．．．	41
市民提案型まちづくり推進事業	．．．	42

### 【移住定住・にぎわい創出の魅力度向上】

【新】 市若手職員とFC徳島との連携事業	．．．	43
【新】 FC徳島ホームタウン活動推進事業	．．．	44
【新】 観光コンテンツ創造事業	．．．	45
【新】 中心市街地活性化支援事業（吉野川マルシェ運営補助事業）	．．．	46
【新】 体育振興支援事業	．．．	47
【拡】 観光振興・地域活性化支援事業	．．．	48
はばたけ!!若者応援プロジェクト事業	．．．	49

### 【成長する産業づくりの拡大】

【新】 空店舗活用支援!!お店びらき応援事業	．．．	50
【新】 農業担い手育成事業	．．．	51
【新】 造林間伐促進事業	．．．	52
【新】 森林作業機械購入補助事業	．．．	53

## 【安心・安全なまちづくりの拡大】

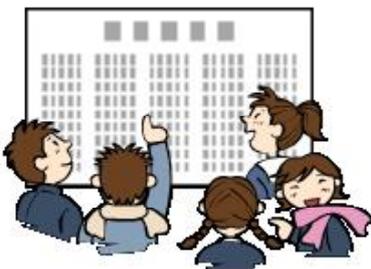
【新】GIS防災システム構築事業	．．．	54
【新】クラウド型被災者支援システム導入事業	．．．	55
【新】狩猟免許取得補助事業	．．．	56
【拡】木造住宅耐震化促進事業	．．．	57

## 【持続可能な地域づくりと市役所の変革】

【新】SNSを活用した広報活動推進事業	．．．	58
【新】公園施設環境改善事業	．．．	59
新ごみ処理施設整備事業	．．．	60

# 未来へつなぐ修学応援給付金事業

予算額 5,000千円  
担当課名 社会福祉課



## 【現状と課題】

国の調査では、全世帯の子どもの高校卒業後の進学率は約80%であり、ひとり親世帯や生活保護世帯の子どもの進学率は上がっているものの、まだ差がある。(ひとり親世帯：約65%、生活保護世帯：約40%) この格差の理由の一つとして、経済的理由があげられる。

## 【事業概要・対策】

ひとり親世帯等の子どもが、大学等へ進学する際に抱える大きな経済的負担の軽減を図り、意欲と能力のある学生が、修学の機会をより多く得られるよう支援するために藤岡敏孝こども未来基金を原資として給付金を支給する。

給付金額：1,000千円（1人につき1回限り）



## 【事業効果】

給付金を支給し経済的負担を軽減することで、勉学等への意欲を高め、本市の将来を担っていただける人材の育成につながるとともに、貧困の連鎖の防止となる。



# 川島こども園公私連携事業

予算額 12,468千円  
担当課名 子育て支援課

## 【現状と課題】

令和5年度以降、川島こども園が公私連携幼保連携型認定こども園へ移行するにあたり、事業者の負担軽減を図る。

## 【事業概要・対策】

公私連携幼保連携型認定こども園川島こども園の運営を担う公私連携法人に対し、補助金等を交付し、運営の補助を行う。

## 【事業効果】

- ・ 光熱費の補助  
(施設構造上、他園と比較して負担の大きい電気料金の負担軽減を図る。)
- ・ 退職金共済掛金の補助  
(公私連携幼保連携型認定こども園が申出施設と区分されることにより、事業者の負担増となる部分の退職金共済掛金の補助を行う。)
- ・ 保育補助に要する費用 (※経過措置)  
(支援の必要な子どもに対する職員配置にかかる費用の補助を行う。)

## 【その他】

- 公私連携法人：社会福祉法人かもめ福祉会
- 施設名称：公私連携幼保連携型認定こども園川島かもめこども園
- 施設種類：公私連携幼保連携型認定こども園
- 予定定員：115名
- 公私連携期間：令和5年度から令和9年度



# 出産・子育て応援給付金事業

予算額 13,440千円  
担当課名 健康推進課

## 【現状と課題】

核家族化が進み、地域のつながりも希薄となる中で、孤立感や不安感を抱く妊婦、子育て家庭も少なくない。全ての妊婦・子育て家庭が安心して出産・子育てができる環境を整備することが喫緊の課題である。

## 【事業概要・対策】

妊娠初期から出産・子育てまで身近で相談に応じ必要な支援を行う伴走型相談支援と、子育てにかかる費用の負担軽減を図るための出産・子育て応援給付金を支給する経済的支援を一体的に実施する。

伴走型相談支援として妊娠期、産後に面談等を実施。面談後に出産・子育て応援給付金の支給を行う。

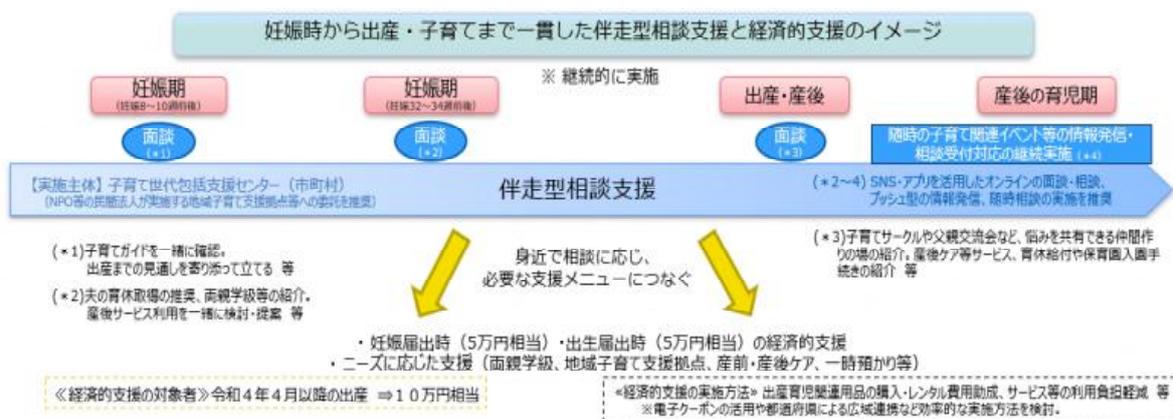
### ○出産応援給付金：5万円

対象者：令和5年1月1日以降に妊娠届出をした妊婦

令和4年4月1日から令和4年12月31日までの間に妊娠届出をした妊婦及び出生した児童の母

### ○子育て応援給付金：5万円

対象者：令和4年4月以降に出生した児童を養育する者



## 【事業効果】

全ての妊婦・子育て家庭が安心して出産・子育てができる。

## ※令和5年度事業実施分

令和4年度3月補正予算（令和5年4月～令和5年9月）	13,050千円
令和5年度当初予算（令和5年10月～令和6年3月）	13,440千円
合計	26,490千円

# 産婦健康診査事業

予算額 848千円  
担当課名 健康推進課

## 【現状と課題】

産後うつの予防や新生児への虐待予防等を図るため、産後1週間、産後1ヵ月など出産後間もない時期の産婦に対する健康診査（母体の身体的機能の回復や授乳状況及び精神状態の把握等）の費用を助成することにより、産後の初期段階における母子に対する支援を強化し、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援体制を整備する。

## 【事業概要・対策】

- 令和6年1月1日より、健診医療機関にて産婦健康診査を実施する
- 対象者 産後2週間、産後1ヵ月など、出産後間もない時期の産婦
- 回数 対象者1人につき2回以内
- 内容 健康状態・育児環境の把握（生活環境、授乳状況、育児不安、精神疾患の既往歴、服薬歴、子宮復古状況、悪露、乳房の状態等）、体重・血圧測定、尿検査（蛋白・糖）、エジンバラ産後うつ病質問票



## 【事業効果】

産後早期に支援を行うことで、産後うつの予防や新生児への虐待予防等につなげる。

# I C T 支援員配置事業

予算額 6, 1 1 2 千円  
担当課名 学校教育課

## 【現状と課題】

G I G A スクール構想に基づく 1 人 1 台 タブレット端末の活用が本格的に開始され、I C T 機器を活用した新たな学びに対応するとともに機器の管理、故障等への初期対応が課題となっている。

## 【事業概要・対策】

市立小・中学校では、導入されたタブレット 2, 6 0 0 台が稼働しており、使用方法・授業補助についての対応が増加している。

これに対応するため I C T 支援員を 1 名増員し、1 校あたりおよそ月 2 回の訪問を月 3 回とし、I C T 機器を活用した授業計画作成支援、授業での操作支援等の充実を図るほか、日常的なメンテナンスや故障等のトラブルにも対応する。

## 【事業効果】

教員の I C T 活用指導力の向上とともに、次代を担う児童生徒に求められる資質・能力の育成につながる。



# 小中連携英語教育研究会補助事業

予算額 1,000千円  
担当課名 学校教育課

## 【現状と課題】

市立小・中学校においては、国際理解教育及び英語教育の進化を図るため、吉野川市小中連携英語教育研究会が実施する英会話等の体験活動に要する経費に対し、補助金を交付している。

## 【事業概要・対策】

児童生徒の英語への興味関心を深めるため、小・中学校外国語科担当教員により組織された小中英語教育連携協議会において合同研修会のほか、児童・生徒がALTと「生きた英語」を学ぶイングリッシュキャンプ等を開催することで、英語指導の体制作り及び、小・中学校間の円滑な接続を図っている。令和5年度はイングリッシュキャンプの実施に加えて、英会話を中心とした体験的活動による授業の充実を目指し、小・中学校で共同研究を行う。

## 【事業効果】

英会話を中心とした体験的活動や教員の授業力向上を行うことで英語力や国際感覚など次代を担う児童・生徒に求められる資質・能力を高める。



# 宝のごみ”もったいない”プロジェクト事業

予算額 0千円

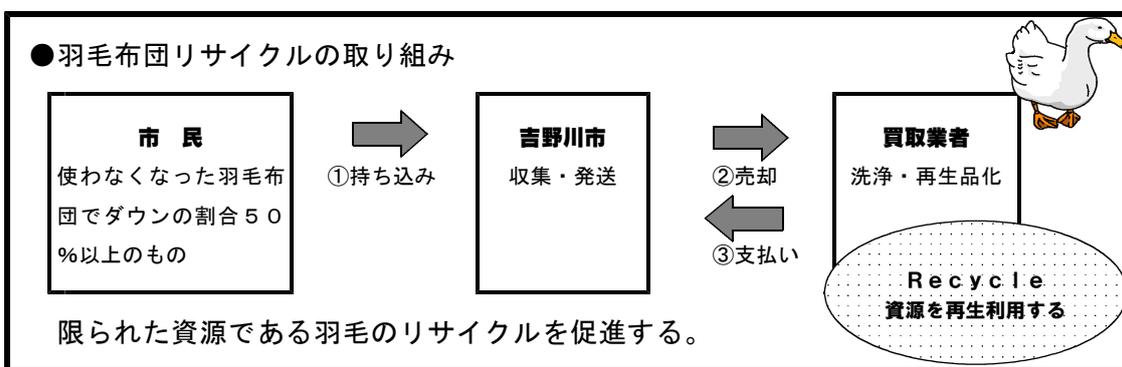
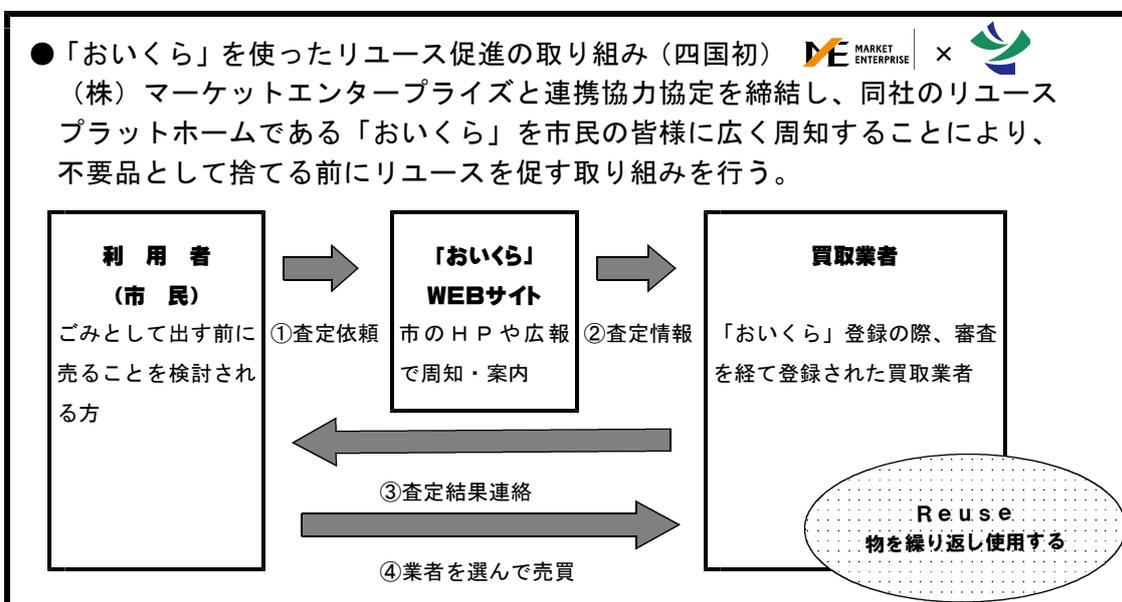
担当課名 事業推進課  
環境企画課  
運転管理センター

## 【現状と課題】

本市のごみ処理に係る多額の経費については喫緊の課題であり、令和7年度から始まる新ごみ処理施設稼働に向け、新たな取り組みを模索していた。

## 【事業概要・対策】

ごみ処理経費の削減や循環型社会の形成、SDGsの推進等を図るため、ごみを捨てる前にごみは宝であり、「もったいない」の考えのもと、実証実験としてリユース・リサイクルによる2つの取り組みを実施する。



## 【事業効果】

これらの取組により、市民の皆様のごみ減量等をはじめとする意識向上が図られるとともに、経費削減にも繋がることが期待できる。

# 高齢者等外出支援タクシー料金助成事業

予算額 19,173千円  
担当課名 生活あんしん課

## 【現状と課題】

一人暮らし又は夫婦二人の高齢者世帯の方や、二世帯・三世帯同居であっても、仕事の関係上、日中は高齢者が独居となる世帯の方、障がいその他の理由により免許の取得や運転が困難な方等の世帯がある。さらに、今後も免許返納や公共交通機関の未発達に伴い生じる移動困難等、いわゆる「交通弱者」の増加が懸念される。

駅は自宅から遠いし、列車も便数が少なく使いづらい。



免許がないので車で直接目的地まで行けない。

## 【事業概要・対策】

自宅から目的地までの移動にタクシーを利用した際、運賃の一部を助成することにより、移動手段をお持ちでない方の外出を支援する。

### (対象者)

吉野川市に在住し、次の条件を満たす方

- ・75歳以上の方等で自動車運転免許を所持していないこと
- ・介護保険や障害者サービス等、他の移動支援サービスの対象者でないこと

### (助成額)

500円×月2回×12ヵ月＝12,000円/年

### (令和5年度からの変更点)

- ・対象者の条件を緩和：世帯員全員が75歳以上の方 ⇒ 75歳以上の方
- ・利用可能なタクシー業者に介護タクシー業者を一部追加

## 【事業効果】

タクシー料金助成を行うことで、移動手段を持たない方の外出支援に繋げる。

試験的に当該事業を行う中で、利用者の外出傾向等のデータを蓄積し、次の段階の施策展開の検討材料とする。

タクシー利用者が増加することにより、コロナ渦で影響を受けながらも事業継続に取り組んでいる市内運輸事業者の手助けを行う。

# 住民票等証明書コンビニ交付サービス事業

予算額 8,023千円  
担当課名 市民課

## 【現状と課題】

令和3年11月26日から住民票等のコンビニ交付サービスを開始した。利用件数は増加傾向にあるが、窓口の混雑緩和やマイナンバーカードの普及促進のため、マイナンバーカードの利便性を実感できるコンビニ交付のさらなる普及が課題となっている。

## 【事業の概要・対策】

コンビニ交付は、マイナンバーカードを利用して、住民票等をコンビニエンスストアで取得できるサービスである。

### コンビニ交付のメリット

- 「いつでも」… 毎日6:30～23:00（※年末年始やメンテナンス時を除く）
- 「どこでも」… 全国のコンビニエンスストア等に設置されているマルチコピー機で
- 「簡単に」… どなたでもすぐに簡単操作で
- 「安心して」… 自ら端末を操作するので、個人情報为他人の目に触れない

このメリットを実際に利用して、実感いただけるよう **令和4年12月より手数料を値下げ**

「**お得に**」… 窓口より250円安く200円で証明書を取得できる

### コンビニ交付が利用できる店舗 および 取扱時間

マルチコピー機（キオスク端末機）が設置されている、全国のセブン・イレブン、ローソン、ファミリーマート、ミニストップ、イオン等の各店舗で取得できる。

証明書	手数料	利用可能時間
住民票の写し	200円	午前6時30分～午後11時 年末年始(12/29から1/3まで)と メンテナンス時(不定期)を除く。 ※店舗営業時間内
印鑑登録証明書		
所得課税証明書		
戸籍全部(個人)事項証明書		
戸籍の附票の写し		

## 【事業効果】

- ・市民の利便性向上
- ・窓口の混雑緩和
- ・マイナンバーカード取得の動機づけ

# 市民提案型まちづくり推進事業

予算額 2,900千円  
担当課名 生活あんしん課

## 【現状と課題】

現在、本市だけでなく全国で、人口減少、少子高齢化、環境問題等様々な地域課題が山積している。また、今も続く新型コロナウイルスの影響により希薄化した人と人との繋がりの再構築などの課題もある。このような状況の中、自治体だけでは課題解決のための十分な対応が困難になってきている。

## 【事業概要・対策】

市民（団体等）が主体となり、柔軟な発想で様々な地域課題解決のためのプロジェクト・事業を提案していただき、審査・選考のうえ、市が支援することにより、市民と行政が連携して課題解決を図ることを目的とする。

### （対象団体）

5人以上で構成されている市民団体等

### （対象事業）

吉野川市が将来にわたって住みやすく、世代を越え、よりよいまちづくりのために主体的に取り組む公益的な事業

### （補助条件）

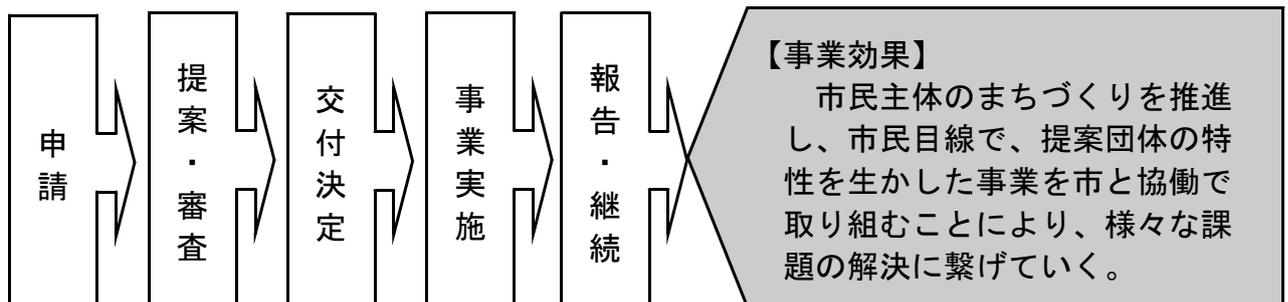
- ①市民協働による活動であること
- ②一過性の事業でなく、少なくとも3年は継続して実施できる事業であること
- ③補助金は事業の立ち上げに充て、ランニングコストは実施主体で負担すること
- ④他の補助金と事業内容が被らないこと

### （補助額）

1件あたり 50万円以内で補助率2/3とする

### ※対象外の事業例

- ・ 営利を主な目的とするもの
- ・ 政治、宗教に関わるもの
- ・ 当該団体の経費不足の補填を目的とするもの
- ・ 公序良俗に反するもの 等 これらも含めて審査する。



# 市若手職員とF C徳島との連携事業

予算額 100千円

担当課 市長公室

## 【現状と課題】

本市の地域課題に対し、職員自らが課題解決に向けて考える力を養うとともに、積極的に地域に関わる職員を育成していく必要がある。

## 【事業概要】

第2期吉野川市まち・ひと・しごと創生総合戦略に掲げる「市若手職員と地域の団体等との連携」に基づく事業として、若手職員を募り、F C徳島と連携した市内におけるスポーツ関連イベントや地域貢献活動（ホームタウン活動）を実施し、F C徳島を核とした地域を盛り上げる取組を推進する。

## 【事業内容】

- ・ F C徳島の応援活動の支援
- ・ SNSを活用した市及びF C徳島の魅力発信
- ・ F C徳島と連携した新たなスポーツ大会・イベントなどの共同企画

## 【事業効果】

- ・ 市若手職員の育成
- ・ F C徳島ホームタウン活動の推進
- ・ F C徳島の認知度拡大

### ▼キックオフミーティングをスタート



▲ F C徳島ホーム開幕戦イベント（令和4年度）

# F C徳島ホームタウン活動推進事業

予算額 8,340千円

担当課名 市長公室

## 【現状と課題】

本市をホームタウンとして活動するサッカークラブ「F C徳島」の地域に根ざした応援活動と、地域に密着した地域貢献活動（ホームタウン活動）を推進していく必要がある。

## 【事業概要】

三大都市圏をはじめとする都市地域から新たな人材を受け入れ、F C徳島ホームタウン活動を推進するとともに、その人材の本市への定住・定着を図る。

- ・地域おこし協力隊員2名（令和5年4月委嘱予定）

## 【活動内容】

- ・F C徳島の応援活動の支援、市ふるさと納税返礼品の企画
- ・SNSを活用した市及びF C徳島の魅力発信
- ・スポーツによる地域貢献活動（キッズ巡回指導等）の強化
- ・新たなスポーツ大会・イベントなどの企画運営



▲ふるさと納税返礼品（令和4年度）

▼F C徳島（令和4年ホーム開幕戦）



## 【事業効果】

- ・F C徳島の認知度拡大
- ・F C徳島ホームタウン活動の推進
- ・都市部から人材を受け入れることによる地域の活性化

# 観光コンテンツ創造事業

予 算 額 395千円  
担当課名 商工観光課

## 【現状と課題】

市内には多くの観光資源があり、これらを活かした交流人口増加の取り組みが必要であるため、アフターコロナを見据えた観光振興を図り、今後、市全体の賑わいを創出し、地域活性化を図る施策が必要になる。

## 【事業概要・対策】

アフターコロナ時代の多様なニーズに対応した持続可能な観光コンテンツの造成を図るため、本市の公園施設等の効果的な利活用について調査・研究を行い、本市の観光資源と繋げるとともに、更なる魅力度を高める方策を検討する。

- ・施設利活用方法の検討（委員会設置 委員報酬155千円）
- ・モニタリング事業（委託料 240千円）

## 【事業効果】

- 観光コンテンツの造成
- 賑わいの創出
- 地域の活性化



# 中心市街地活性化支援事業 (吉野川マルシェ運営補助事業)

予算額 500千円  
担当課名 商工観光課

## 【現状と課題】

新型コロナウイルス感染拡大のため、様々なイベントが中止となり、大きな影響を受けている中、令和4年10月から毎月1回、吉野川商工会議所が「吉野川市ブランド認証商品」を取り扱っている事業所を中心に「吉野川マルシェ」を開催し、鴨島駅前周辺が少しずつ賑わいを見せている。今後、更なる賑わいの創出や中心市街地の活性化を図るため、継続的に開催できるよう取り組んでいく必要がある。

## 【事業概要・対策】

「吉野川マルシェ」を県中央版の新たなイベントとして定着させるとともに、6次産業化の推進や交流人口の増加を図り、魅力あるまちづくりを推進するため継続的に開催できるよう運営を支援する。

- ・ イベント名：吉野川マルシェ
- ・ 開催場所：日本フネン市民プラザ、吉野川市ポケットパーク、鴨島駅前通り、鴨島駅前イベント広場
- ・ 開催日：毎月第3日曜日（予定）
- ・ 出店：30店舗程度

## 【事業効果】

- 中心市街地の活性化
- 交流人口の増加
- 6次産業化の推進



# 体育振興支援事業

予算額 3,946千円  
担当課名 生涯学習課

## 【現状と課題】

市民の健康増進や体力向上の手段として、スポーツに対する関心が高まるなか、市と連携した総合型地域スポーツクラブの役割は大きくなっている。市民の多様化するニーズに対する事業の拡充については、新たな視点を持った事業展開や特色あるスポーツの環境づくり、またそのための人材が必要である。

## 【事業概要・対策】

地域おこし協力隊として都市地域から人材を呼び込み、スポーツを中心とした住民支援などの「地域協力活動」を行いながら、市民の健康増進と体力向上及びスポーツによる本市の活性化を目指す。

## 【事業効果】

地域おこし協力隊の支援によりスポーツクラブ活動がより充実し、地域への定住と定着を図ることができる。



## 観光振興・地域活性化支援事業

予算額 20,330千円  
担当課名 商工観光課

### 【現状と課題】

人口減少、少子高齢化等の進行が著しい本市において、地域力の維持・強化を図るためには、担い手となる人材の確保が重要な課題となっており、現在5名の地域おこし協力隊員が、市内各地域において地域の課題解決に向けて活動に取り組んでいる。

### 【事業概要・対策】

都市住民を受け入れ、地域おこし協力隊として任用し、一定期間以上、地域おこしの支援などの各種の地域協力活動に従事してもらいながら、本市への定住・定着を目指す取り組み。

#### ○継続活動隊員：4名

活動内容：美郷地区の観光振興、物産品販売促進に関する業務  
中心市街地活性化、鴨島駅前振興に関する業務  
川島地区の特産品の開発、まちづくりに関する業務

#### ○新規募集隊員：1名（任用時期 令和5年4月から）

活動内容：阿波和紙の伝統技術の継承に関する業務  
阿波和紙の製造紙漉き体験、ワークショップの指導・運営など、文化資源としての観光客誘致に向けた取り組み

### 【事業効果】

- 地域課題を解消する人材の確保
- 都市住民を受け入れることによる地域の活性化
- 移住・定住の促進



# はばたけ!!若者提案プロジェクト事業

予算額 2,293千円  
担当課名 商工観光課

## 【現状と課題】

本市の魅力あるまちづくりの推進にあたり、その方策について斬新な発想と豊かな発想を持つ、流行に敏感な若者の知恵を結集し、創意と工夫により本市の活性化を図る。また、近年においてはまちづくりにあまり関わる機会のない若者に携わる機会を創出することで、本市のまちづくりに興味・意欲を持たせ、次の世代を担う若者同士の交流及び機運の醸成を図ることを目的とする。

## 【事業概要・対策】

ふるさと納税の仕組みを使ってインターネット上で資金を調達する「ガバメントクラウドファンディング（GCF）型ふるさと納税」を活用し、意欲ある若者を中心として構成される団体と若者個人が提案するイベントや事業を募集し、採択された団体・個人の事業に対し寄附金を募り、集まった寄附金を翌年度に支給し事業を支援する。

令和4年度に寄附金を募った2事業（川島城ライトアップ、カーボンニュートラル時代を見据えた地方の二次交通の推進と中心市街地の活性化）については、令和5年度に事業を実施する。

## 【事業効果】

- 次の世代のまちづくりを担うリーダー・団体の育成。
- 若者同士の交流によるまちづくりコミュニティの活性化。
- 若者の意見を反映した施策を継続し本市の地域活性化に繋げる。



# 空店舗活用支援!!お店びらき応援事業

予算額 3,610千円  
担当課名 商工観光課

## 【現状と課題】

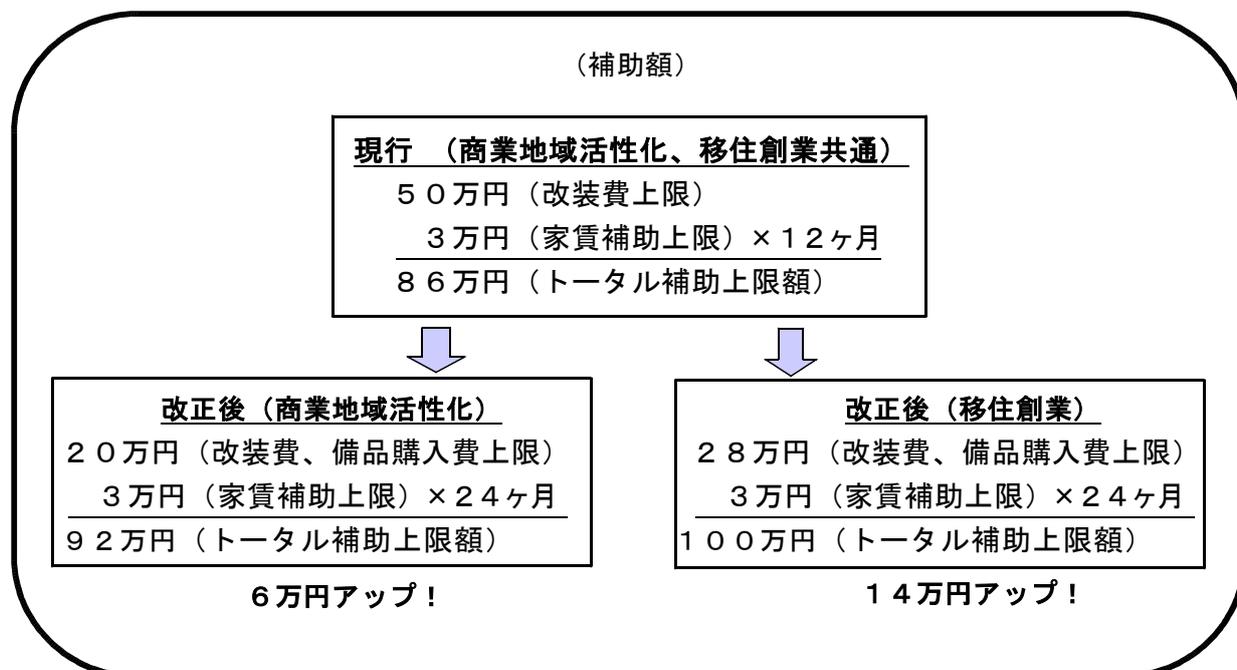
日本フネン市民プラザ効果等により、商業地域を中心に空き店舗を活用した出店ニーズが増加しており、新たな対応が課題となっている。今後、更に事業の推進を図るためには、より効果的な施策への転換が必要になる。

## 【事業概要・対策】

現行の「商業地域活性化支援事業」と「移住創業支援事業」の内容を見直すことにより、単年度の予算規模はそのままに新規支援件数を増やし、トータル補助金の増額（86万円→最大100万円）と家賃補助期間の延長（1年→2年）等により、全市的な空き店舗を活用した「お店びらき応援事業」としてブラッシュアップを図る。

## 【事業効果】

- 地域経済の活性化
- 移住の促進
- 雇用の場の確保



# 農業担い手育成事業

予算額 4,170千円  
担当課名 農林業振興課

## 【現状と課題】

- ・全国的な農業の問題として、少子高齢化、若者の農家離れによる耕作放棄地の増加、食糧自給率の低下が加速度的に進んでおり、本市においても同様の問題を抱えている。
- ・しかし、新規就農には土地の確保の他、専門的な知識や経験の習得など様々なハードルがあり、農業を始める妨げとなっている。

## 【事業概要・対策】

- ・地域おこし協力隊制度を利用し、3大都市圏等から本市への移住者の増加を図る。
- ・最長3年間JA麻植郡で雇用し、その間に農業技術や知識を習得するとともに、農業者等との結びつきを深める。
- ・任期終了後、JA麻植郡での経験を生かし、本市で営農を開始する。
- ・より高度な営農のノウハウを蓄積することで、より安定した農業経営を行い、本市における農業の担い手として定住に結びつける。

## 【事業効果】

- ・3大都市圏等から吉野川市への移住者の増加を図るとともに、農業の担い手不足の解消に寄与する。

## 【その他】

- ・任期終了後には、国庫補助事業である新規就農者育成対策を活用し、3年間経営開始資金を受給し、より安定した農業経営を目指す。



# 吉野川市造林間伐促進事業

予算額 3,150千円  
担当課名 農林業振興課

## 【現状と課題】

森林は、国土の保全、水源の涵養、地球温暖化の防止、林産物の供給等の多面的機能を有しており、生活や経済に大きく貢献している。

現在、吉野川市では間伐事業に対しては補助制度もあり、制度を利用した間伐事業が行われている。

しかし、造林事業は国庫補助のみの支援となっており、費用が高く植え付け後も下刈りなど継続的な経費がかかるため、事業を市内では行う人も少なく、森林管理への意識も低くなっている。

## 【事業概要・対策】

国庫補助対象となった造林間伐事業について、市独自の支援策として補助金の交付を行う。

(造林補助については、付随する地拵えや鳥獣害防止等に関する部分は除く。)

## 【事業効果】

民有林管理へ造林間伐支援を行うことで森林管理への意識を持ってもらう。

林産材の生産を行う場合や、森林管理のための造林間伐を行う場合の支援にもなる。

## 【その他】

国庫補助事業については、徳島県が行っている造林間伐事業が対象となる。



# 森林作業機械購入補助事業

予算額 500千円  
担当課名 農林業振興課

## 【現状と課題】

森林整備および里山林の保全管理については、市民向けの支援制度がなく、自己管理に任せている。

しかし、保全管理には多大な労力を要することから、過疎化・高齢化の影響もあって、手入れ不足の林地が広がり、荒廃が進んでいる。

## 【事業概要・対策】

林業作業機械の購入を補助することで、保全管理にかかる負担の軽減を図る。

- ・ 森林作業機械購入額の1/2の補助金を交付し、上限は25万円とする。
- ・ 補助対象者は、5条森林を所有する者と森林整備を主たる目的とする各種団体等とする。

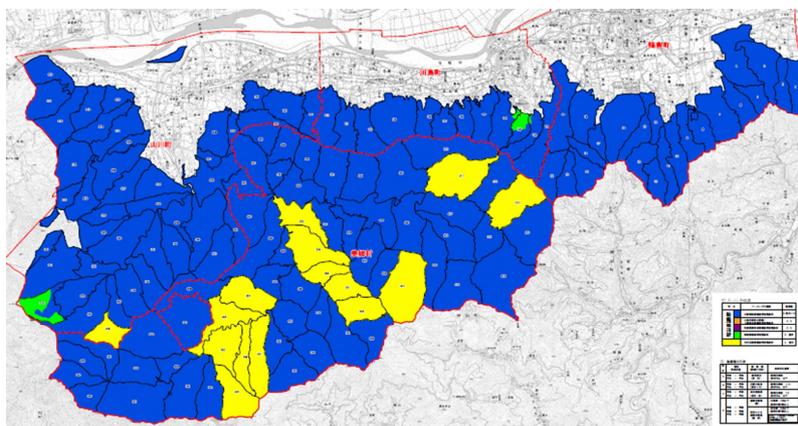
## 【事業効果】

山間部の森林整備や里山林の保全のために機械の購入補助を行うことで、当事者意識を持った自主的な森林整備へとつなげる。

## 【その他】

5条森林とは地域森林計画の対象となる森林で、地図上の色塗りされた地域内の山林である。

吉野川市内で山間部の森林と一部吉野川周辺が指定されている。  
樹木・竹林があっても宅地や農地では対象とならない。



# G I S 防災システム構築事業

予 算 額 2, 3 8 7 千円  
担当課名 防災対策課

## 【現状と課題】

災害発生時の被災者特定業務においては、地図から目視・手作業により該当地域を絞り込み、住民基本台帳情報と別途照合する必要がある。大規模災害の発生時には、発災後迅速な被災者の抽出作業を行い、人命救助等に関わる迅速な意思決定を行うことが重要であることから、情報収集方法の効率化を図る必要がある。

## 【事業概要・対策】

既存の地積情報システムに、地図上の任意の選択範囲内に該当する世帯数、人数等の統計情報や、該当者リスト等の抜き出しが出来るよう機能追加を行う。

## 【事業効果】

地積情報システムの地図上において、浸水や土石流警戒区域等、任意の選択範囲から被災規模・人数を確定し、迅速な推定被災者リストの作成等が可能となり、効率的な検索・救助活動につながる。

## 【その他】

被災区域の面積等の積算から、被災状況の正確な統計・報告が可能となるうえ、被災情報をGISシステムに蓄積することにより、将来の防災情報に活用することができる。

また、GISシステムを基礎とした詳細な人口分布分析等が可能になるため、他の分野においても応用的利用が期待される。

# クラウド型被災者支援システム導入事業

予算額 452千円  
担当課名 防災対策課

## 【現状と課題】

現在、吉野川市では地震や豪雨などの被災者情報を管理する「被災者支援システム」が無いため、多岐に渡る被災者支援業務を個々に対応するほかなく、早期の復旧・復興を進めるにあたっての大きな障害となっている。

## 【事業概要・対策】

国が統一的に導入を進めているクラウド型被災者支援システムを導入する。

発災後、被災者の生活再建支援を迅速に進めるための被災者支援業務として被災者台帳の作成、家屋被害調査情報の集約、罹災証明の発行や各種給付金の支給、税の減免申請など多種多様にわたる手続きをシステムで管理する。

## 【事業効果】

被災後の復旧・復興に必要な各種事務事業について、国が統一して導入を進めるクラウドシステムに参加することで、市単独で整備するよりも安価に被災者支援システムを整備することが可能となる。

クラウド型被災者支援システムを利用することで、被災者台帳作成など、多岐に渡る被災者支援業務の効率化が可能となり、早期の復旧・復興を目指す基盤とすることができる。

## 【その他】

全国の自治体から応援職員を受け入れる際にも、同システムのユーザーであればシステムへの習熟が不要である。また、クラウドシステムのため、オンライン操作での授援も可能となる。

# 狩猟免許取得補助事業

予 算 額 1 3 2 千 円  
担当課名 農林業振興課

## 【現状と課題】

近年、有害鳥獣による農作物への被害が増加傾向にある。

その原因として、少子高齢化等による中山間地域の過疎化や山林・農地等の荒廃化に伴う、有害鳥獣にとっての餌場・隠れ場所の拡大や、有害鳥獣捕獲隊員の減少と高齢化、なり手不足が考えられ、本市の課題となっている。

## 【事業概要・対策】

有害鳥獣捕獲隊員の減少への対策として、鳥獣を捕獲するために必要である狩猟免許の資格取得に必要な経費を助成し、有害鳥獣対策の重要な役割を担う有害鳥獣捕獲隊員の人員確保を図る。

### （対象者）

狩猟免許を新たに取得し、猟友会に加入した者

### （対象経費）

初心者講習費用 8, 000 円及び狩猟免許手数料 5, 200 円

※猟友会員が新たな資格を取得した場合も助成対象

## 【事業効果】

有害鳥獣捕獲隊員の人員確保により、継続して安定的な捕獲・駆除活動を実施することで、有害鳥獣による農作物被害の軽減を図る。



# 木造住宅耐震化促進事業

予算額 23,136千円  
担当課名 建築営繕室

## 【現状と課題】

大規模震災による建物の倒壊を防止し、安心・安全の確保を図るため、吉野川市では木造住宅の耐震化を促進する各種支援事業を実施しているが、近年の防災意識の向上を受け、耐震改修工事に対する補助事業への要望数が増加している。

## 【事業概要・対策】

令和5年度より耐震改修支援事業補助金の予算規模を拡大し、需要の増加に対応する。

### 木造住宅耐震診断業務委託事業

木造住宅の耐震診断を無料で実施

### 木造住宅耐震改修検査業務委託事業

耐震改修工事実施の際に検査員を無料で派遣し、工事の円滑な施工を図る

### 木造住宅耐震補強計画業務委託事業

改修工事のための補強計画の作成や概算費用の算出を無料で実施

### 耐震改修支援事業補助金（拡大）

要件を満たす木造住宅の耐震改修工事に対し補助金を交付

補助額：工事費の2/3（上限120万円）

拡大内容：年間の募集枠を増加（10件→15件）

### 耐震シェルター設置支援事業

要件を満たす木造住宅に耐震シェルターを設置する場合、補助金を交付

補助額：工事費の4/5（上限80万円）

### 住まいのスマート化支援事業

耐震改修支援事業や耐震シェルター設置支援事業と併せて実施する、ICTやAIを活用した住宅のスマート化工事に対し補助金を交付

補助額：工事費の2/3（上限30万円）

## 【事業効果】

木造住宅の耐震化を促進することにより、大規模震災時の被害軽減や日常生活における安心・安全の確保につながる。

# SNSを活用した広報活動推進事業

予算額 3,892千円  
担当課 市長公室

## 【現状と課題】

コロナ禍で縮小していた様々な行事やイベントが賑わいを取り戻しつつあるなか地域の魅力を掘り起こし、広報の素材集め、本市のPRの強化などを推進し地域の活性化につなげていく。

また、SNSを活用し、動画配信等を通して幅広い層に対し本市の魅力発信を推進していく必要がある。

## 【事業概要】

様々な行事やイベントの写真や動画を撮影・配信し、賑わいを取り戻しつつある本市の魅力のPRに務めるとともに、日々の活動の中で地域とのつながりを深め、隊員の人材の定住・定着につなげる。

## 【活動内容】

- ・ 行事やイベントのPR、SNS動画での情報発信及び広報資材集め
- ・ 吉野川市PR動画の作成、地域の魅力発信の企画

## 【事業効果】

地域の魅力の再発見や掘り起こしに加え、SNSを活用し情報発信を行うことで幅広く本市のPRが行える。さらには、市に興味を持ち訪れる人が増え、ずっと住みたい場所、帰ってくる場所となり、関係人口や移住定住の増加が期待できる。



# 公園施設環境改善事業

予算額 1,218千円  
担当課名 商工観光課

## 【現状と課題】

老朽化した公園施設の環境を改善する必要があるが、厳しい財政状況の中、迅速な対応が困難な状況であり、施設の環境を改善するために、新たな財源を確保し、多様化するニーズに対応していく必要がある。

## 【事業概要・対策】

施設の環境改善の観点から、公園施設の独占利用の一部を有料化することにより財源を確保し、環境改善の一環として多目的な利用の多いバンブーパーク（山川町）に仮設トイレを設置し、公園利用者の利便性向上を図る。

## 【事業効果】

- 公園施設の環境改善による利便性向上
- イベント・スポーツ大会時における課題解消
- 新たな財源確保（収入見込 100,000円）



# 新ごみ処理施設整備事業

予算額 768,186千円  
担当課名 事業推進課

## 【現状と課題】

現在、燃やせるごみの処理については、中央広域環境施設組合において「広域処理」を行っているが、令和7年7月末までとなる施設の使用期限、及び高額な運営費が課題となっていたため検討を行った。その結果、本市単独で処理を行う方針とし、期限内の新ごみ処理施設整備を進めている。

## 【事業概要・対策】

新ごみ処理施設整備事業の長期的かつ安定的な事業の実施のため、施設的设计・施工及び運営に係る業務を事業者が一括して行うDBO（Design：設計、Build：施工、Operate：運営）方式を採用し、昨年度に契約を締結した。

事業を実施する事業者及び施工監理業者と協議をしながら、経済性や環境面に優れた、安心、安全、安定的に処理することのできる施設の整備を進めていく。

（令和5年度に実施する主なもの）

- 施設整備事業用地の造成工事を完了させる。
- 新ごみ処理施設の詳細設計を進め、各機械設備等の仕様を確定させるとともに、建築工事に着手する。

## 【事業効果】

- 既存処理施設に要する運営管理費用と比較し、大幅な低減が期待できる。
- 環境学習の場として、市民への啓発にも役立つ施設となる。
- ごみ対策について、市独自の取り組みが容易となり、災害時に発生するごみ処理についても迅速な対応が可能となる。







YOSHINOOGAWA